



長崎伝習所

《令和4年度 研究成果報告書》



目 次

総長あいさつ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
運営委員からのメッセージ・・・・・・・・・・・・・・・・	3
長崎伝習所概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
長崎伝習所の活動記録(運営委員会、塾長会議など)・・・・・	8
塾研究成果報告	11
長崎スコットランド交流塾	塾長 高比良 則安 13
地域芸術を愛でる塾	塾長 青柳 智子 29
Bar の楽しみ方塾	塾長 川道 寿 37
たびぶたい・のりもの塾	塾長 菊池 将成 49
長崎 Baby・Kids LOVERS 塾	塾長 碓 ちひろ 59
長崎を舞台にショートショート塾	塾長 長野 大生 73
フォローアップ塾研究成果報告書	81
令和高島未来塾	塾長 飯島 静子 82
つながり事業成果報告	85
自分新化講座・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	86
若者対象座談会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	87
資料編	89
塾卒業者数の変遷・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	90
フォローアップ塾の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・	103
若者チャレンジ塾の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・	105
長崎伝習所要綱・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	106
令和4年度版 ポスター・チラシ・・・・・・・・・・・・・	108

先人たちに感謝し、「進化」に貢献を

『長崎伝習所』は、幕末に多くの人材を輩出した「海軍伝習所」「医学伝習所」などに由来し、昭和 61 年に設立して以来、人材のネットワークづくりと地域の活性化につながる人材育成の場として、様々な取り組みを行ってきました。

長崎伝習所の柱である『塾事業』では、長崎のためを思い、これまでに 300 もの塾が様々な活動を行い、卒業した塾生の総数は昨年度 1 万人を超え、設立 37 年目となった今年、延べ 10,203 人となりました。

多くの塾から様々な自主活動グループが生まれ、卒業後もそれぞれの活動を続けられ、その「市民力」を発揮して、長崎のまちづくりに貢献していただいています。

新型コロナウイルス感染症の影響が続き活動の制約があるなか、令和 4 年度に活動した 6 つの塾では、長崎の歴史や子育て、文化、自然など各分野において、その未来にも着目した幅広いテーマで調査、研究され実践活動に取り組んでいただきました。

各塾の成果は、4 年振りの開催となった 3 月の「伝習所まつり」で発表していただき、6 つの塾のほか伝統工芸塾や卒業後も活動を続けられている 12 の塾を加え計 18 の塾に参加をいただき盛大に開催でき、街中も久々の賑わいで活気づき大変うれしく思いました。

また、元 NHK 会長の福地茂雄さんのプロデュースのもと、様々な分野で活躍されている講師の方々をお招きし開催している「自分新化講座」は、出島メッセで 1 回の講座を開催し、多くの皆様にご参加いただきました。

長崎伝習所では、今後も時代の変化に対応しながら、長崎に住む人も、訪れる人も、幸せを感じるまちにするために、様々な活動を続けるとともに、これまで長崎の礎を築き、支えた先人たちに感謝し、100 年に一度といわれる長崎のまちづくりの「進化」に貢献していきたいと思います。

最後になりましたが、塾長をはじめ塾生の皆さまのご努力と、お忙しいなかご指導いただきました運営委員の皆さま、並びに、長崎伝習所の活動にご協力をいただきましたすべての皆さまに対しまして、心から厚く御礼申し上げます。



長崎伝習所 総長 田 上 富 久

運営委員からのメッセージ



●運営委員 座長 河村 規子

皆さん、1年間お疲れ様でした。

まだコロナの影響も残る中で、思うように活動ができなかった部分もあるかと思いますが、どの塾も熱心に活動を続けてこられ、結果的に素晴らしい成果を見せていただきました。

1年間の活動を活かしつつ、形を変えながらも継続して活動を続けていただくことが、長崎の明るい未来につながるものを信じています。

皆さんのさらなるご活躍を期待しています！



●運営委員 阿部 美和子

「好き」をキーワードに繋がり、一歩を生み出した自分にブラボーを！

手探りの一歩から始まった楽しい時、大変な時を十人十色の絶妙なバランスで乗り越えゴールで見た最高の笑顔を運営委員として見られたことは感謝しかありません。

伝習所の旗印のもとにまちづくりのプレイヤーとして100年に一度の大変革のまちに様々なアクセントを作り出した塾生の皆さんは最高です。

本当にお疲れ様でした！

そしてありがとうございました！



●運営委員 坂口 太一

各塾の皆様、一年間大変お疲れ様でした。今年度、長崎伝習所に初めて運営委員として携わらせていただきましたが、長崎を盛り上げるため、それぞれ熱い思いを持った市民の皆様がたくさんいらっしゃることに大変感銘を受けました。各々の活動が今後も継続され、多くの皆様が積極的に長崎のまちづくりに寄与されることを期待しております。一年間本当にありがとうございました。長崎伝習所の今後益々の発展を心より願っております。



●運営委員 森 恭佑

長崎伝習所を振り返れば、改めて長崎には多様な「テーマ」が混在していることを痛感します。そしてその各テーマを愛で、この指とまれで塾長の元に集まってきた塾生皆さんのエネルギーと探究心たるや。それだけ市民を強く惹きつける魅力が、まちのなかに溢れているということなのでしょう。新しい楽しみ方を覚えた市民は、新しいムーブメントをつくることができます。これからも長崎を舞台に、より一層輝いてください。



●運営委員 渡邊 暁生

前年度から継続した子育て、文芸の各テーマに加え、ゆかりの海外と交流を深化、街全体を芸術表現の場に、夜の繁華街に活力を、坂の町の乗り物事情は観光資源一など、塾ごとの多彩な切り口が輝いた1年間でした。改めて塾長、塾生の皆さんの取り組みに敬意を表します。長崎を明るく盛り上げようという皆さんの熱意に、私自身も大いに励まされました。今後とも活動で得た知見と人の輪で、長崎を盛り上げていただけたらと願います。

長崎には、「このまちをもっとよくしたい!」「大好きな長崎のために何かやりたい!」という熱い思いや、「こんなことをやったらいい!」というユニークな発想を持つ市民の方が大勢います。そのような市民の皆さんのエネルギーと自由な発想こそが、魅力的な長崎を創りあげる原動力となります。

長崎伝習所は、そのような熱意とアイデアを持つ人々や、それに共鳴する人々が集まり、協力して活動できる場となります。テーマごとに市民の皆さんが「塾」を設置し、塾生を募集して、塾長を中心に市民と行政が協働で「塾」事業を展開しています。

長崎伝習所の目的

長崎伝習所は、市民と行政が有機的に連携することにより、人材の育成・ネットワークづくりと政策を生み出す活動を行い、地域の活性化と発展に寄与することを目的としています。名称の由来は、幕末期に長崎に設置された「海軍伝習所」や「医学伝習所」などからきているもので、その輝かしい歴史に学ぼうという意味が込められています。

設立からの経緯

長崎伝習所は、昭和 61 年度に人材のネットワークづくりと地域の活性化を目的に、異業種交流の場として、海洋開発、都市デザイン、バイオテクノロジーなどをテーマに「塾」が設置され、しだいに長崎の再生を模索する幅広い活動の場となってきました。

昭和 63 年の「ふるさと創生 1 億円」を基に、平成元年度に「長崎伝習所基金」を創設し、市民と行政が有機的連携を強化することにより、人材の育成と政策を生み出す活動を行い、もって長崎の再生と創造に寄与することを目的とする「長崎伝習所」の活動に充てています。

設立以来、長崎を魅力ある元気なまちにするために、市民と行政が力を合わせて研究活動を行い、令和 4 年度末までに 300 塾が活動を展開し、塾卒業生は 10,203 名に達しています。

これまでに、川さるく森川里海塾による「ながさきよか川マップ」の作成、長崎の町ねこ調査隊塾による町ねこ調査の実践、わが町公園 de 元気塾の活動の中から、全市一斉ラジオ体操が行われるなどの成果が生まれているほか、現在も積極的に活動を継続している塾は多数あります。

その他にも令和 4 年度は、市民の皆さんが日本のトップクラスの方と接する機会を設けることにより、視野を広め、長崎の活性化に向けて行動するきっかけとなることを目的に、昨年度に引き続き福地茂雄氏(アサヒビール(株)元会長)にプロデュースをお願いし、自分新化講座を開催しました。

● 主な卒業塾の活動状況

長崎くんち塾…くんちデータベースの作成・くんち関係書籍の発行

国際交流塾…「地球館」の運営、外国人・留学生との交流事業

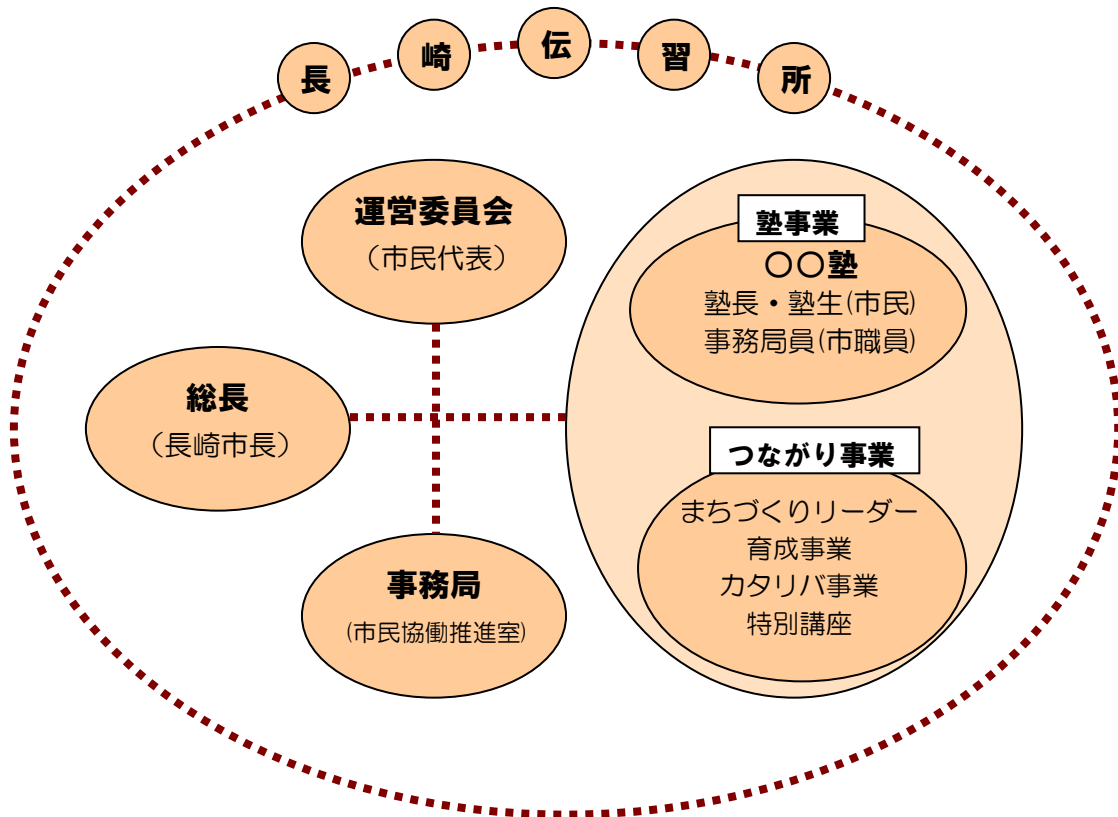
生ゴミシェイパーズ塾…生ゴミ堆肥化の普及活動

伝統工芸塾(銀細工、現川焼、長崎刺繍、長崎の染め、ステンドグラスの 5 塾)…歴史文化博物館の体験工房で活動



運営体制

塾テーマの選定から塾の運営まで、すべてを市民自らの手で行うのが、長崎伝習所「塾」の特色です。



「塾」とはこんな場所

「塾」といっても、誰かに教えてもらうところではありません。市民の皆さんから長崎のまちづくりにつながる企画や塾長を公募し、運営委員による審査会を経て、「塾」を設置。その趣旨に共感、共鳴する市民の皆さんが集まり、調査研究やイベント、実践活動など様々な活動を展開しながら、魅力的なまちづくりを進めていこうというものです。

- 塾 …………… 市民が主体となって、自主的、自律的に活動する場
- 塾長 …………… 塾運営の責任者
- 塾生 …………… 塾のテーマに基づき活動する参加者
- 塾事務局員 …… 塾と行政とのパイプ役になる市職員
- 運営委員会 …… 設置する塾の審査や塾の活動内容等についてのアドバイス等を行う機関





「塾」活動の流れ

12～1月 塾テーマ・塾長 募集



2月中旬 審査会



4月 塾生募集



5月 開所式



11月 中間報告会



3月 長崎伝習所まつり



3月 成果報告書作成

卒業後

● ● ● ● ●
フォローアップ補助金



自立して活動する塾

市民の皆さんから「塾」活動企画を募集

塾長候補者が応募用紙に設置目的、研究・活動内容、対象塾生、塾開催運営方法、成果品内容、連携したい部署、予算などを書いて応募。

運営委員による審査会で新年度活動塾を決定

塾長応募者からのプレゼンテーションで審査により決定。

継続申請(2・3年目)

塾活動は単年度事業が原則ですが、活動を継続する場合、継続申請し、運営委員会の審査を受け、継続を決定。

広く市民に呼びかけ、塾生を募集

塾の趣旨に共鳴、共感し、一緒に活動する塾生を募集。
4月下旬に塾生を確定。

塾生が一堂に会し、塾活動をスタート

塾長と塾生の初顔合わせの開所式を開催。開所式後に第1回塾会議を行い、連絡体制や役割分担、定例会の日程や場所等を決め、塾活動開始。

塾の活動状況を運営委員会に報告

塾活動の状況を運営委員会に報告し、以降の活動へのアドバイスを受ける。

各塾の活動の歩み・成果を広くアピール

塾活動の成果を広く市民の皆さんなどに知っていただくために「長崎伝習所まつり」(成果報告会)を開催。

塾活動の成果・提言をまとめた成果報告書を作成

各塾の成果・提言をまとめた成果報告書を作成し、長崎伝習所ホームページ上で公開。

卒業塾の活動 ● ● ● ● ●

卒業塾の活動支援

伝習所卒業後 2 年間は塾の自立促進のために設けられている「長崎伝習所フォローアップ補助金」の申請が可能。サポートを受けながら、活動を継続し自立を図る。

令和 4 年度 長崎伝習所活動記録

日 時	場 所	内 容
令和 4 年		
4 月 22 日(金)		令和 4 年度塾生募集締切 新規 4 塾、継続 2 塾
4 月 26 日(火) 18:30～	男女共同参画推進センター「アマランス」	第 1 回塾長・事務局員会議 「塾」の運営、伝習所まつりについて ほか
5 月 18 日(水)	長崎市立図書館 多目的ホール	令和 4 年度「塾」開所式・令和 3 年度成果品贈呈式
8 月 25 日(木) 19:00～	出島メッセ長崎 会議室 101	「自分新化講座」 演題：「ダイバーシティ＆インクルージョン～時は今！ 輝く未来に向けてステップを進める好機～」 講師： 福地 敏行 氏
10 月 19 日(水) 18:30～	長崎市民会館 2 階 第 1 会議室	中間報告会 「塾」活動の進捗状況を運営委員会へ報告、交流
11 月 30 日(水) 18:30～	長崎市民会館 2 階 第 1 会議室	第 1 回伝習所まつり実行委員会 ・日程、会場、スケジュール、各塾企画、全体イベント
12 月 8 日(木) 18:30～	デジタルハリウッド STUDIO 出島	若者対象座談会 「AI 時代を生き抜くためには！？～学校では聞けない ホンネの進路指導～」
令和 5 年		
1 月 11 日(水) 18:30～	長崎市民会館 2 階 第 1 会議室	第 2 回伝習所まつり実行委員会 ・会場レイアウト、全体イベント、チラシ等
2 月 12 日(土) 12:30～	男女共同参画推進センター「アマランス」	令和 5 年度「塾」審査会(審査員：運営委員会) 新規塾 2 塾、継続塾 3 塾 の応募、全て採択
3 月 8 日(水) 18:30～	長崎市民会館 2 階 第 1 会議室	第 3 回伝習所まつり実行委員会 ・オープニングステージイベント、当日スケジュール
3 月 18 日(土)	ベルナード観光通り	長崎伝習所まつり(成果報告会) オープニング、成果品贈呈、各塾紹介、パネル展示、 各塾イベント開催



開所式 (5/18)



自分新化講座① (8/25)



自分新化講座② (8/25)



若者対象座談会① (12/8)



若者対象座談会② (12/8)



伝習所まつり① (3/18)



伝習所まつり② (3/18)



伝習所まつり③ (3/18)



塾研究成果報告

長崎スコットランド交流塾

スコットランドとの交流を長崎のまちの魅力へ



高比良則安塾長とレイドロウ選手



(レイドロウ選手への感謝状と一緒に)

■ 塾長コメント ■

長崎とスコットランドの交流の歴史は、グラバー邸(グラバー園内)のトーマス・ブレーク・グラバーからはじまり、産業や学術、スポーツなど、現在に至るまでその交流が連綿と続いています。

長崎とスコットランドとの交流を、多くの市民に広く知っていただき、交流の幅を広げることで長崎のまちづくりに貢献ができるのではないかと考えて、長崎スコットランド交流塾を新しい塾として提案しました。

令和4年(2022)5月18日(水)の長崎伝習所の開講式から長崎スコットランド交流塾の活動がスタートしました。

最初は「塾生が集まるのかな?」と心配していましたが、5月の長崎伝習所の開所式では、約20人近くの塾生に集まっていただきました。

■ 塾の目的 ■

ラグビーW杯2019日本大会でラグビーのスコットランド代表チームのキャンプが、長崎市に決定したのも、長崎とスコットランドの交流の歴史が要因の1つとなりました。

長崎キャンプの際も、スコットランド代表チームは、積極的に市民と交流を図っていただき、遠いスコットランドが身近な国(地域)として市民の心に刻まれました。

ラグビーW杯での市民の盛り上がり进行交流のレガシーとして、スポーツだけで終わるのではなく、産業や学術など、幅広い分野でのネットワークへ広げたいとの思いに至りました。

長崎とスコットランドとの交流を長崎の街の魅力に定着できないかと活動を始めました。

■ 塾の研究・活動内容 ■

6月15日(水)の塾生会議(市民会館)で、今年1年の塾の運営方針を協議しました。原則、毎月1回の塾生会議を開催し、ラグビーのスコットランド代表のグレイグ・レイドロウ選手を長崎に招待してのトークイベントの開催、スコットランドの交流をテーマとした講座の開催などを決定しました。

7月27日(水)の塾生会議(市民会館)では、塾生の太田伸二さん(長崎県ラグビーフットボール協会理事)による「長崎とスコットランドラグビー」をテーマに、いかにして長崎誘致が成功したのか、を太田さんの実際の体験をもとに話していただきました。

8月6日(土)の塾生会議では、グラバー園内の旧スチール記念学校を会場に移して、グラバー園の名誉園長のブライアン・バーフガフニさんに講話をしていただきました。

長崎に眠るスコットランド人たちの活躍を

聞くと、遠い昔が思い出させるような気がしました。

9月10日(土)の塾生会議(グラバー園内の旧スチール記念学校)では、スコットランドの大学をはじめ英国の大学と学術交流を深めておられる長崎大学副学長の山本郁夫教授に「ロボットシステム研究と英国スコットランド大学との関わり」をテーマに興味深い話を聞きました。山本教授の水中ロボット研究から長崎市が進むべき未来像が見えてきたような感じがしました。

その後、レイドロー選手の来崎日程が具体化して、塾の活動はその受入れのために協議を重ねました。

10月5日(水)、10月12日(水)、11月2日(水)と塾生会議を続けて、役割分担などを行い、当日に突入しました。

11月17日(木)のトークイベント当日は、出島メッセ長崎の会場にスコットランドの幟や沢山の写真もパネルで展示するなど、スコットランドの雰囲気でも満載にしました。

ただ、当日にどの程度参加していただけるのかと心配しましたが、何と150人近くの方にご参加いただくことができました。

ご参加いただいた方から「レイドロー選手の神対応に感激」「トークの内容も良く感動」「とても良かった」などの声が寄せられて、遠くは埼玉県や神奈川県、福岡県などからもご参加いただきました。



12月7日(水)の塾生会議から、令和4年度の長崎伝習所まつりへの参加について、協議を重ねることになり、長崎スコットランド交流塾としての取り組み内容が少しずつ決まっていきました。

令和5年(2023)1月18日(水)と2月19日(日)の塾生会議は、長崎伝習所まつりに向けた作業分担などを決めました。

2月19日(日)には、塾生からの提案で「ワイワイガヤガヤで作業をしたい。」として、グラバー園の旧スチール記念学校で半日かけての作業を実施しました。

3月18日(土)長崎伝習所まつりの当日です。

■ 塾活動の成果 ■

長崎スコットランド交流塾の大きな成果は、ラグビーのスコットランド代表のレイドロー選手を長崎へ招待することができて、トークイベントに多くの方に参加していただき、その内容も十分満足できるものでした。

次に、7月、8月、9月の3講話も素晴らしく、目からウロコの話もたくさん聞くことができました。

塾生の皆さんの頑張りに感謝で一杯です。

長崎スコットランド交流塾 活動記録

日 時	場 所	内 容
令和 4 年		
6 月 15 日(水)	市民会館会議室	塾の運営方針の決定
7 月 27 日(水)	市民会館 1 階大会議室	塾生「太田伸二さん」の講演会 『長崎とスコットランドラグビー』
8 月 6 日(土)	グラバー園内 旧スチール記念学校	名誉園長「ブライアン・バークガフニさん」講演会 『スコットランドと長崎について』
9 月 10 日(土)	グラバー園内 旧スチール記念学校	長崎大学副学長兼教授「山本郁夫さん」講演会 『スコットランドとの学術交流』
10 月 5 日(水)	市民会館 2 階 第 1 会議室	「レイドロー選手」来崎に伴う計画づくり
10 月 12 日(水)	市民会館 1 階 大会議室	「レイドロー選手」来崎に伴う計画づくり
10 月 18 日(火)	出島メッセ長崎 101	「レイドロー選手」来崎会場との打ち合わせ
11 月 2 日(水)	市民会館 2 階第 1 会議室	「レイドロー選手」とのトーク会についての協議
11 月 17 日(木)	出島メッセ長崎 1F 会議室 101	「レイドロー選手」とのトーク会 「レイドロー選手」と長崎を大いに語る
12 月 7 日(水)	市民会館 2 階 第 1 会議室	長崎スコットランド交流塾の今後の取組打合せ 1.伝習所まつりへの塾としての参加について 2.来年度の長崎スコットランド交流塾の取組方向性について 3.Bar の楽しみ方塾とのコラボ企画について
令和 5 年		
1 月 18 日(水)	市民会館 2 階第 1 会議室	令和 4 年度 長崎伝習所まつりについて
2 月 19 日(日)	グラバー園内 旧スチール記念学校	長崎伝習所まつりの展示資料等作成
3 月 3 日(金)	長崎市観光交流推進室内	長崎伝習所まつりの配布物等確認
3 月 18 日(土)	ベルナード観光通り	長崎伝習所まつりに参加

長崎伝習所 長崎スコットランド交流塾 の活動から見てきたもの・・・

はじめに

英国ニューキャッスルでのプレゼン

平成 27 年(2015)9 月 29 日～10 月 5 日までの間、私は、長崎市での事前キャンプ誘致のために、英国ニューキャッスルへ飛びました。

英国ニューキャッスルで、スコットランドラグビー協会の幹部に対してのプレゼンで、「トーマス・グラバーのご縁を頼って来ました。」と伝えて、長崎市での事前キャンプの実施をお願いしました。

その後、1775 年建築のレストランでランチとなりましたが、スコットランドラグビー協会のマーク・ドットソン CEO は、「長崎市は、150 年以上前のご縁を頼って来たのか・・・」としみじみ感心されていました。

ラグビーのスコットランド代表チームの事前キャンプが長崎市に決定したのも、長崎とスコットランドとの交流の歴史が要因の一つとなりました。

ラグビーW 杯 2019 日本大会の開催

ラグビーW 杯 2019 日本大会は、令和元年(2019)9 月 20 日～11 月 2 日の間、日本のみならず世界中のラグビーファンを熱狂させました。

ラグビーのスコットランド代表が長崎でキャンプを行い、市民との積極的な交流を行ったことで、遠いスコットランドが身近な国(地域)として市民の心に刻まれました。

スコットランドとのラグビー交流をさらに進めようとした矢先に、令和元年(2019)12 月から、新型コロナウイルス感染症が世界中

に猛威を振るい始めたのです。

グレイグ・レイドロウの想い

ラグビーW 杯 2019 日本大会の後、スコットランド元代表のグレイグ・レイドロウ選手は、日本でプレーすることを選択し、「長崎の市民に、直接に感謝の言葉を伝えたい。」と思うようになったそうです。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の拡大のために、レイドロウ選手の想いによる交流はなかなか実現に至りませんでした。

長崎スコットランド交流塾の活動開始

令和 4 年(2022)5 月 18 日(水)に、長崎伝習所の開講式の後、集まった塾生の皆さんに、「レイドロウ選手を招待して、トークイベントを開催したい。」と熱く伝えましたが、正直、実現の可能性は全く不透明でした。

また、長崎とスコットランドとの様々な交流を真剣に考えて入塾された方には、本当に申し訳なく思っています。

塾の 3 講話も充実

長崎スコットランド交流塾では、「長崎とスコットランドラグビー」(長崎県ラグビーフットボール協会の太田伸二理事)、「長崎に眠るスコットランド人」(ブライアン・バーフガフ二名誉園長)、「スコットランドとの学術交流」(山本邦夫長崎大学副学長兼教授)の 3 講話を行いました。本当に目からウロコが落ちる話を聞くことができました。

特に、ブライアン・バーフガフ二名誉園長(グラバー園)から、「スコットランドから、今でもご子孫の方が坂本国際墓地に墓参りに来られます。」と聞くと胸が熱くなりました。



また、山本郁夫教授がスコットランドの大学と海洋開発などの分野を通じて、交流を深められていることを聞いて、長崎市という海洋都市が進むべき未来も少しずつが見えてきた感じがしました。

長崎市では、ラグビーだけでなく色々な分野での交流が連綿と続いていることを知るにつれて、スコットランドとの交流をまちの魅力へ定着させることができないか、その思いは強くなるばかりでした。

レイドローのトークイベント開催

グレイグ・レイドロー選手の来崎日程が本格的に具体化すると、塾の活動も受け入れのための協議を重ねました。

令和4年(2022)11月17日(木)のトークイベント当日には、出島メッセ長崎の101会議室に約150人の方に集まっていただき、大いに盛り上がりしました。

レイドロー選手の気さくな人柄とトークイベントでの神的な対応に感激しました。

正直、当日に何人の方に参加していただけるのか、蓋を開けるまで本当に不安でしたが、会場が一杯になった様子を見て、感動で胸が一杯になりました。

トークイベントの開催にあたり、長崎県ラグビーフットボール協会様、株式会社森谷商會様、株式会社ながさき MICE 様、浦安 D-Rocks 様、長崎日英協会、長崎国際観光コンベンション協会をはじめ多くの関係者皆

様のご支援を得て、今回の交流が成功裏に終了することができ、厚く感謝を申し上げます。

クリスマス夜会で

令和4年(2022)12月15日に長崎日米協会と長崎日英協会主催の「クリスマス夜会」において、冒頭に挨拶した大石賢吾知事から「今年は、レイドロー選手を長崎に招待して、トークイベントを開催していただき、交流が実現しました。」とご紹介がありました。

最後の挨拶でも、長崎日英協会の三井一明会長から知事と同様のご紹介がありました。

長崎スコットランド交流塾の取り組みが、周りから少しずつ評価されていると感じると、思わず涙が出そうになりました。

長崎伝習所まつりに参加

私は、当初、長崎伝習所まつりの参加には、若干消極的な気持ちでしたが、長崎伝習所まつりの内容について知れば知るほど、その重要性を感じるようになりました。

長崎伝習所まつりは、塾活動の集大成として、これまでの研究活動の取り組みをしっかりと学び直す良い機会となりました。

併せて、多くの塾生が一丸となって取り組むことで、塾生同士や色々な方との交流も行われたと思います。

来年度の取り組み

人が集まって、交流することで、素晴らしいアイデアが生まれることがあります。

来年度、スコットランドへの想いをどのように表現できるか、どんな形で貢献できるか、乞うご期待です。

長崎とスコットランドとの交流をまちの魅力へ定着させるために、長崎スコットランド交流塾として努力を重ねたいと思います。

■ 塾生の感想 ■

ラグパイプ愛好者として

熊川 武俊

ラグパイプ愛好者として、スコットランドの歴史や文化などについては多少の知識は持っていましたが、さらに深く掘り下げていきたいという気持ちを持って入塾させて頂きました。

この1年は、ロボットシステム研究分野でスコットランドの大学と開発の関わりを持つ山本郁夫先生の講義で、その研究が、海洋再生エネルギー技術開発や海洋ゴミ問題への対処など、多くの分野での応用がなされている旨、具体的な内容を知ることが出来たのは非常に有意義でした。

ブライアン・バークガフ二先生の講義では、トーマス・グラバーや坂本龍馬などに関する事物は、伝説としてではなく、根拠に基づいて事実の検証をしていくことの大切さを学び、研究者としての真摯な姿勢を感じることが出来ました。

また、ラグビーのスコットランド元代表のレイドローさんを招聘し交流するなど、長崎ラグーマン達の実行力に驚かされ、強いラグビー愛とスコットランド愛を感じた1年でもありました。

残念ながら、スコットランドと長崎との関連調査のためのフィールドワークは実施出来ませんでした。これは来年度の宿題としていけば良いのではないかと考えています。

また、塾生の皆さんは、個々にスコットランドの何かに興味があり、その興味に関しては何らかの知識や拘りをお持ちの方も多いのではないかと思います。

今後は、外部講師の招聘、フィールドワークの充実のみならず、塾生の皆さんのお話を聞く機会も作り、それらを塾生の共通知識として発展させ、塾の目的であるスコットランドとの交流に向けて活動していくと良いのではないかと考えています。

長崎県内のラグビー選手を支援する活動から

成末 勲

私は、仕事を通して長崎県ラグビーフットボール協会のご指導のもと、長崎県内の多くのラグビー選手を支援する活動を行ってまいりました。

そのような中、このスコットランド交流塾で、ラグビーのスコットランド元代表のグレイグ・レイドロー選手を招聘し、トークショーを行う企画があることを知りました。

トークショーに合わせて、長崎でラグビーを通じて子供たちと交流会もできないか、また、実現に向けてのお手伝いができないか、と思い入塾させて頂きました。

長崎では、2016年に中学選抜チームがスコットランドへ遠征して交流を深め、その後も、長崎県内が一丸となり、長崎市がラグビーワールドカップ2019日本大会のスコットランド代表チームのキャンプ地になりました。

今回、2022年11月に多くの方のご支援のもと、レイドロー選手の招聘が実現でき、長崎県内外からご来場いただき、盛大なトークイベントが開催することができました。

トークイベント後は、小中高生対象の交流会も実現し、子供たちのラグビーに対する思いも高まったことと思います。

この1年、交流塾では様々な講義が行われましたが、私個人は仕事の都合で参加することができずトークイベント一色の1年でした。

恥ずかしながら、私はスコットランドのことは全くの無知で、講義内容を教えていただき、長崎とスコットランドの関わりがとても深いことを知りました。

来年度は、講義やフィールドワークなどにも積極的に参加し、スコットランドとの交流に向けて活動して行きたいと思います。

この活動を通じ、長崎とスコットランドとのラグビー交流の架け橋となり、小中高生のスコットランド遠征など実現できればと思います。

トークイベント(再掲) 「レイドロー選手と長崎を大いに語る」



(塾生のウォーカーさん作成のポスター)

11月17日(木)14:40～

グラバーパイプバンドによるバグパイプ演奏
(長崎駅いなさ口)

この日は、少し寒かったのですが、グラバーパイプバンドの皆さんには、頑張って演奏していただきました。



14:45～

レイドロー選手が、長崎駅いなさ口に登場したら、周辺にどよめきが起こりました。

長崎駅からイケメンのレイドロー選手の登場で周辺は興奮に包まれました。



14:20～ 会場の開場

入場受付と長崎県ラグビーフットボール協会のグッズ販売コーナーです。長崎県ラグビーフットボール協会は、長崎タータン柄のマスクを販売しました。受付でプレゼント抽選券の配布も行いました。



14:50～

抽選会のためにサインするレイドロー選手です。森谷商会のラグビー・ボールにも快くサインしていただきました。

浦安 D-Rocks のユニフォームは、サプライズのプレゼントとなりました。



15:05～

高比良塾長の挨拶と浦安 D-Rocks の内山 GM 挨拶です。(急遽、社長の代理でした。)



塾生のウォーカーさんによる、バグパイプの演奏(曲目は、**Flower of Scotland**)

1 人の演奏でしたが、素晴らしかったです。

15:00～

トークイベントの司会者(塾生の田畑さん)

トークイベントのシナリオを作って、自分で司会を担当です。長崎タータン柄のスカーフがとても素敵でした。



15:15～

レイドロー選手の入場(バグパイプ演奏と共に入場)と会場から盛大な拍手です。

レイドロー選手の入場で、会場は大盛り上がりとなりました。



レイドロー選手と対談の様子

質問も急遽変更でしたが、笑顔のレイドロー選手が印象的です。全ての答えが的確で素晴らしかったです。



15:20～

レイドロー選手とトークイベント、高比良塾長と対談です。レイドロー選手の言葉の一つひとつが“神”対応でした。レイドロー選手の長崎への想いが伝わります。



15:50～

会場の皆さんと質疑応答

難しい質問にもさらりと答えて、さらに好印象を持ちました。



子どもたちも、レイドロー選手に質問し、
神対応の回答に会場も納得です。

子どもたちの様々な質問に優しく、わかり
やすく答えていただきました。



子どもたちに、ラグビーのパスを指導する
レイドロー選手です。このパフォーマンスに
は、会場の人々も感動しました。



16:20～

抽選会で当選した方は、レイドロー選手と
一緒に記念撮影です。

トートバックとネックウォーマー



サイン入りのラグビーボールと
浦安 D-Rocks のユニフォームです。



高比良塾長からレイドロー選手に「感謝状」の贈呈です。レイドロー選手にも喜んでいただき感謝です。



塾生の山口さんから塾生からの手づくりメッセージを送りました。山口さんアイデアの手づくりメッセージも喜んでいただきました。



16:30～

参加者全員で、レイドロー選手を中心に記念撮影です。



レイドロー選手の退場でバグパイプの演奏は、ウォーカーさんです。



トークイベントの参加者全員にマファールのプレゼントです。(中華菓子蘇州林ご提供)



終了後に、レイドロー選手と長崎スコットランド交流塾の塾生との記念撮影です。

レイドロー選手は即座に快諾です。
終了後の塾生の笑顔が素晴らしい！



会場の長崎キャンプ等の写真展
本当はこの写真展も素晴らしかったのです。



デジタルサイネージと舞台の雰囲気
スコットランドのユニフォームなど展示
会場の出島メッセ長崎の対応も素晴らしかった。スコットランドのユニフォームとラグビーボール(両方サイン入り)も展示です。



出島メッセ長崎の入口、長崎県ラグビーフットボール協会の販売ブースです。ポスターも貼っていただきました。



マスコミの報道

○テレビ(ニュース放送)

- ・NBC 長崎放送
- ・NIB 長崎国際テレビ
- ・NCC 長崎文化放送

○新聞

- ・読売新聞

(担当の坂口記者は熱烈なラグビーファン
で告知記事も掲載していただきました。)

- ・長崎新聞
- ・毎日新聞
- ・西日本新聞

長崎スコットランド交流塾

塾 長	高比良 則安		
1	ウォーカー・ジェームズ正良	11	田畑 祐子
2	太田 伸二	12	友田 幸子
3	太田 美樹	13	成末 勲
4	木下 正昭	14	馬場 豊子
5	熊川 武俊	15	原口 英晃
6	佐藤 秀人	16	原田 宏子
7	高山 雄彦	17	藤本 晃生
8	竹下 祐一	18	三藤 義文
9	谷内 正	19	山口 美加
10	谷内 貴代	事務局員	スポーツ振興課 小柳 陸

地域芸術を愛でる塾





塾長 青柳 智子

■ 塾長コメント ■

今年度 1 年間、長崎伝習所の塾活動の 1 つとして「地域芸術を愛でる塾」の活動ができ、何よりも感謝申し上げます。ひとまず、1 年間無事に活動を終えられてホッとしています。

「長崎にいと、生活の中でふと飛び込んでくる音楽やアートに出会えない」

そんな個人的な気づきから伝習塾に応募し、採用していただいた本塾。ありがたいことに 20 代～70 代までの幅広い年代の塾生に恵まれました。私自身も初の試みでもあった塾活動は、大変な時もありましたが、一緒に長崎の芸術について考えてくれる塾生がいたからこそ最後まで活動できました。感謝です。

伝習塾としての活動は本年度限りですが、塾生と制作した冊子や本年の研究が長崎における表現活動の為にお役に立てれば幸いです。

■ 塾の目的 ■

地域芸術を愛でる塾の目的は、「地域のアートを地域で愛する文化・環境を創ること」です。

本塾では 1 年を通して、

- ・長崎での芸術の可能性を一緒に考えること
- ・音楽や芸術のイベント、文化がどのように実施されているのか共に学ぶこと

- ・街を芸術表現の舞台として観察し、フィールドワークで研究したことを冊子にまとめ発信すること

に取り組んできました。

その中で、地域芸術を愛でる塾の塾生やこの塾に関係してくださる(今こうして読んでくださっている)方々と一緒に知り、考え、教え合ったりすることで、地域の中で生み出される表現やその活動が地域に愛されるきっかけとなれれば願っています。

その延長に、長崎の暮らしの中でより身近に芸術や表現の豊かさに触れられ、心の豊かさや生活にふとした余裕が生まれたなら長崎はもっと素敵な街になることでしょう。



■ 塾の研究・活動内容 ■

今年度は軸を「音楽」に定め、以下のように調査・研究を行いました。

○フィールドワーク



アーティストが芸術・表現活動をするにあたって、

① 表現活動の場であることを目的の 1 つとしているが、活用に伸びしろがある施設

② もともとは芸術・表現の場としての利用は考えられていなかったが、活用に課題があり、今後の可能性を模索中の施設（飲食店、洋館、公共施設など…）

をピックアップし施設の特徴や芸術表現の企画をする際の留意事項を調査しました。

○講師を招いての勉強会



「表現の場」として施設設計に携わられている方の視点を学ぶ勉強会を 2022 年 9 月 11 日に出島メッセで行いました。講師は出島メッセ設計に携わられた吉生寛さま。「設計者が捉える表現空間一内と外、余白、場の力」と題し講演していただきました。

○先進地域への視察



「芸術×街」の観点で地域活性化の取組に力を入れている佐賀県へ視察に伺いました。

○冊子制作・情報発信等

塾活動の後半はそれぞれ、各自でフィールドワークを行い、演奏表現の場として可能性がある施設取材し、冊子制作を行いました。



■ 塾活動の成果 ■

1 年間の塾活動を通して、様々な困難もありましたが、それ以上に大きな学びや新たな発見が多くあった塾活動となりました。

◎長崎は表現活動の場として大きな可能性を秘めている…！

詳しくは、塾の成果物である「Nagasaki Note Book-長崎の音ブック-」をご参照いただきたいのですが、長崎にはコンサートホールやライブハウス以外にも生活エリアに近いところで表現活動が出来そう！という場所がいくつも挙がりました。冊子では一部しかご紹介できませんでしたが、福祉施設や唐人屋敷などといった観光施設・教会なども候補に挙がり、そういった場所はロケーションも相まって魅力的な表現演出ができるのではと期待が持てます。ただ、今回掲載に至らなかった理由として、いつでも無条件に演奏して良いという訳にはいかなかったり、近隣住民への配慮を懸念して、などがありました。やはり、音楽の表現には音量を始め奏でる音楽の音質・ジャンル等も複雑にありますので、事前に施設関係者や近隣の方へ自身の演奏のスタイルや表現のイメージを伝えるなど、対話によるコミュニケーションを大切に信頼関係を築き理解とご協力を得ることが重要です。しかし基本的には、どの施設の方々も優しく音楽や芸術に関しては好印象をお持ちでした。

地域芸術を愛でる塾 活動記録		
日 時	場 所	内 容
令和 4 年		
5 月 18 日(水)	長崎市立図書館	第 1 回ミーティング・顔合わせ
5 月 28 日(土)	市民活動センターランタナ	第 2 回ミーティング・フィールドワークのポイント
6 月 12 日(日)	水辺の森公園	フィールドワーク
6 月 25 日(土)	東山手地区町並み保存センター 会議室	第 3 回ミーティング・振り返り・冊子制作について
7 月 2 日(土)	男女共同参画推進センター(アマランス)会議室 4	第 4 回ミーティング・参考冊子を持ち寄り研究
8 月 7 日(日)	茂木(月と海 mog/裳着神社)	フィールドワーク
8 月 24 日(水)	男女共同参画推進センター(アマランス)	第 5 回ミーティング・振り返り・勉強会について
9 月 11 日(日)	出島メッセ長崎 会議室 111	勉強会(講師：吉生寛さま)
9 月 16 日(金)	オンライン	第 6 回ミーティング・冊子デザイン打ち合わせ
9 月 28 日(水)	HafH 会議室 & オンライン	第 7 回ミーティング・冊子制作について
10 月 16 日(日)	市民会館第 2 会議室	第 8 回ミーティング・中間報告会について
10 月 22 日(土)	市民会館第 2 会議室	第 9 回ミーティング・冊子制作、研修旅行について
11 月 9 日(水)	市民会館第 8 会議室	第 10 回ミーティング・研修旅行、イベントについて
11 月 23 日(祝・水)	佐賀県各所	研修旅行
12 月 21 日(水)	市民会館小会議室	第 11 回ミーティング・冊子制作について
令和 5 年		
1 月 4 日(水)	オンライン	第 12 回ミーティング・執筆進捗確認
1 月 18 日(水)	オンライン	第 13 回ミーティング・執筆進捗確認
1 月 25 日(水)	オンライン	第 14 回ミーティング・執筆進捗確認
2 月 1 日(水)	男女共同参画推進センター(アマランス)会議室 2	第 15 回ミーティング・冊子制作について
2 月 15 日(水)	市民会館第 5 会議室	第 16 回ミーティング・印刷会社様と打ち合わせ
2 月 23 日(祝・木)	東山手「地球館」	第 17 回ミーティング・冊子校正作業
3 月 2 日(木)	東山手「地球館」	第 18 回ミーティング・冊子校正作業
3 月 15 日(水)	市民活動センターランタナ	第 19 回ミーティング・伝習所まつり準備
3 月 18 日(土)	ベルナード観光通り	伝習所まつり参加

【成果物：Nagasaki Note Book について】

本年度は成果物として

「Nagasaki Note Book-長崎の音ブック-」
を製作いたしました。

これは、長崎の魅力的な施設の中で「コンサートホール・ライブハウス以外」に「音楽表現」が可能・またその可能性が十分にある施設について紹介している冊子です。

こういった場所から、長崎で活動するアーティストが表現の場を獲得し、長崎の音を創っていく手助けになればと想いを込めて製作いたしました。冊子の中に、本塾の活動なども合わせて掲載しています。

—内容—

- ・塾長挨拶
- ・塾の紹介
- ・塾活動のこれまで
- ・えんそう場所紹介・冊子の見方
- ・えんそう場所紹介
- 水辺の森公園(森の劇場)
- 茂木(月と海 mog)
- 東山手「地球館」
- 長崎市役所(多目的スペース)
- 教宗寺
- ・勉強会報告
- ・研修旅行報告
- ・編集後記・活動写真

【2022. 9. 11 勉強会報告】塾生：山脇理奈

「設計者が捉える表現空間—内と外、余白、場の力—」講師：吉生寛先生

地域芸術を愛でる塾の勉強会として建築家の吉生寛先生にお越しいただき、ご自身が設計に携わった施設、また音楽など表現をする場として興味深い施設のご紹介を交えてご講演をしていただきました。

福岡国際会議場をはじめ、府中の森芸術劇場ウィーンホール、かごしま環境未来館、熊本駅ビル、屋久島環境文化村センター、ソラリア西鉄ホテル京都、九電工アカデミー朋学庵、出島メッセ長崎など数々の施設を解説してくださいました。

お話の中で印象的だったのは、府中の森芸術劇場のホールについてです。シューボックスという四角の箱型になっていることで音が均一に伝わり、壁面を凸面にする事で音が豊かになるということでした。またピアニストのハニャ・ラニ(Hania Rani)さんが、パリの歴史的建造物の1つ、ナポレオンが眠るアンヴァリッドにて屋外コンサートを行った際の映像をご紹介いただき、外であっても中庭のように周囲に建築物があるとシューボックスの役割になることを知りました。このように音楽の演奏のために設計された建物や音楽のためでなくとも効果的なつくりになっている建物、どれも興味深い内容ばかりでした。

ご講演後には、設計にも携わっていらっしゃる出島メッセ長崎の稲佐山プロムナードでフィールドワークを行いました。

こちらも言ってみれば屋外シューボックスのようなつくりで稲佐山にフレームをつけたように見える景観や吹き抜ける風が心地よく、音楽の表現の場として活用されるのいいのではないかと思います。

今回のご講演を受けて、屋内外に関わらず場の力や可能性、面白さを建築家さんの視点で学ぶことが出来、今後の塾活動でもこの知識を役立てながら長崎の街の可能性を探っていきたいと思いました。

【研修旅行報告】塾生：鶴田桃子

11月23日に行われた研修旅行では佐賀

へ足を運び、限られた時間の中で地域芸術について理解を深めました。

最初に訪れた佐賀大学にある美術館では常時展覧会が開催されており、佐賀大学に通う生徒の作品も観覧することができます。佐賀大学にある芸術地域デザイン学部では、芸術を通して地域の活性化や国際化を目指しており、芸術的な視点が求められる場で必要とされる手法や感性を磨くことができます。実際に芸術地域デザイン学部に所属されている宮崎さんにお会いし、普段の授業や地域と芸術の繋がりについてお話を伺い、意見交換を行いました。

次に向かった場所は、旧枝梅酒造です。

枝梅酒造の歴史は長く、明治・大正・昭和・平成と続きましたが 2009 年に事業を停止し、その後「佐賀市」と「NPO 法人まちの根太」により、当時の姿を残したままシェアアトリエ・イベントホール・休憩所・料理屋などに生まれ変わりました。営業当時に使われていた物が今でも保管されており、その姿と雰囲気は圧巻でした。

「NPO 法人まちの根太」が管理する西の蔵と東の蔵では、展示会やコンサートが行われています。この日行われていた森正彦さんの個展「FUN FUN FUN」×KOTODAMA ART は、廃材を使用したオブジェと『書』のコラボレーションで、芸術を身近に感じることができました。

最後に訪れた 656 広場では、コンサート・ダンスショー・マルシェ・ふれあい交流などが行われており、普段は地域住民の憩いの場になっています。しっかりとした音響設備があり、雨天時の対策もされているため、イベントには最適な場所です。近くにはカフェや読書コンテナがあり、ゆったりとした時間を

過ごすことができます。

長崎とは違った風景や建物は、地域と芸術の繋がりを広げていく上で新しい刺激を与えてくれました。特に旧枝梅酒造は、アート展示やコンサート開催のために工夫がされており、アーティストに寄り添うことができる素敵な場所だと感じました。

また、佐賀は温かい方ばかりで、研修旅行をする中で色々なことを教えていただきました。地域に愛される施設があり、人の温かさがあるからこそ、地域と芸術の繋がりが深いのではないかと思います。

長崎でも、もっと芸術を身近に感じることができるよう、今後も芸術を愛し、広める活動に関わっていきたいと思います。

【その他】

今年度「地域芸術を愛でる塾」として活動をする中で、意外にも得ることができた気づきを【その他】として共有いたします。

・20 代～70 代の塾生が集ったこと

幅広い年代で塾活動を行うことで、同世代同士では気づけない視点を与え合うことが出来ました。塾の本来の活動からは離れる気づきもありましたが、特に 70 代の方が塾活動をきっかけに「LINE」を始める、オンライン会議ができるようになる、など新鮮な出来事でした。

・「芸術表現の場をつくること」への興味関心について

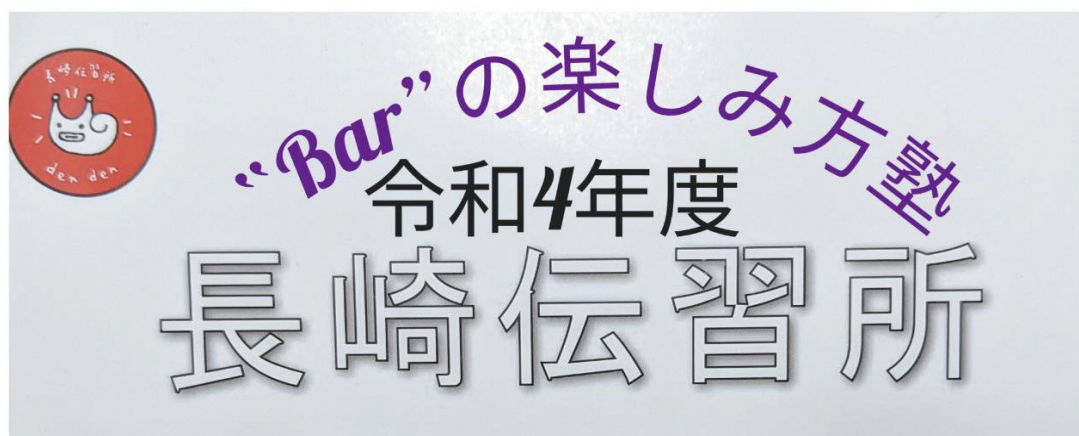
本年度、集っていただいた塾生は名簿上全部で塾長も含め 8 人でした。このうち 3 名は執筆も含め塾活動を最後まで一緒にすることが叶いませんでした。伝習塾の活動は運営の面においてもある程度塾生が豊富に在籍していることが理想と思いますが、本

塾に関してはそれが叶わなかったことが塾の運営をとて困難なものにしたと考えています。塾長自身、未熟な運営だったことへの反省は大前提であるのですが、その他に長崎の芸術シーンについての関心の低さはもちろん、またそれを「創る側」への興味関心がまだまだ長崎にとってはハードルが高いものなのかもしれないなと感じました。気軽に芸術を享受できる環境を創るためには、それを「企画し、準備する人」が必要であり、そういった方を育てることも重要課題の一つだと気づかされました。

地域芸術を愛でる塾

塾長	青柳 智子				
1	山脇 理奈	21		41	
2	鶴田 桃子	22		42	
3	島田 和文	23		43	
4	大草 一俊	24		44	
5	柳田 峻典	25		45	
6	林 幸之	26		46	
7	脇浜 未紀	27		47	
8		28		48	
9		29		49	
10		30		50	
11		31		51	
12		32		52	
13		33		53	
14		34		54	
15		35		55	
16		36		56	
17		37		57	
18		38		58	
19		39		59	
20		40		事務局員	文化振興課 下川 耕太郎

Bar の楽しみ方塾





塾長 川道 寿

■ 塾長コメント ■

コロナ禍で飲食店の利用者が減り、廃業する店も出てきていると聞いて、何か繁華街を盛り上げることができないか。と考えたのがきっかけでした。長崎伝習所の塾事業を知り、自分がやりたいことを、市民活動という形で実現できるかもしれない。と思いました。私は Bar でお酒を飲むのが好きだったので、Bar の楽しみ方を塾生と一緒に学ぶような活動であれば、自分にもできるのではないかと。思って応募しました。お酒をテーマにしているので、周囲からの反発があると思っていましたが、実際はほとんどが好意的な意見でした。5 人集まるかどうか。と考えていた塾生も、蓋を開けてみれば 20 人からの応募があり、嬉しかったのを覚えています。Bar の注文方法や基本的な知識を学びながら、Bar の楽しみ方を発信していく予定でしたが、中々思うようにはいかず、今年度は長崎市の Bar を紹介するリーフレットの作成が 3 月になってしまいましたので、Bar の楽しみ方を伝える活動については、来年度に SNS を使って積極的に実施していきたいと考えています。

■ 塾の目的 ■

塾活動の最終的な目的は繁華街の活性化で

す。繁華街を活性化させるためには、地元の人が繁華街を楽しむ必要があります。そして、長崎は観光都市なので、観光客が繁華街を楽しむ必要があります。Bar という場所は、地元の人と観光客が一緒になって楽しむことができる場所です。まず、地元の人が Bar を楽しむ。そして、Bar を訪れた観光客が地元の人と Bar の雰囲気を楽しむ。その結果、人とのつながりが繁華街の活性化につながると考えているため、一緒に繁華街を盛り上げてくれる人を増やしたいと考えています。

■ 塾の研究・活動内容 ■

まず、Bar の基本的な知識を学ぶために、バーテンダーの方に、注文方法や基礎的な用語を教えていただくことから始め、カクテルやウイスキー、ラム酒についても教えていただき、自宅で水割りを美味しく作るコツ。など、笑いを交えながら説明してもらいました。

次に、2 カ所の酒造見学を行いました。

1 つ目は諫早市の株式会社杵の川さん。もう 1 つは佐世保市の梅ヶ枝酒造さん。お酒の製造方法や実際の製造工程や機材について説明いただき、クラフトジンについても、教えていただきました。

その他、アーツアンドながさきフェスに Bar の楽しみ方塾のブースを出させていただき、自分たちの活動をアピールしました。

成果物としては、これまでの活動成果をまとめ長崎市内の Bar の楽しみ方を紹介するリーフレットを作成しました。リーフレットはホテルや駅に配る予定です。

■ 塾活動の成果 ■

通称「Bar 塾」という名前で、一年間活動してきましたが、予想以上に Bar 関係者の方

に名前を知っていただけるようになりました。長崎の繁華街で、特に Bar という限定的な世界のため、横のつながりがしっかりとしており、Bar の関係者に名前を覚えていただき、活動に賛同していただくことで、今後イベントを企画したり、継続的な活動ができるような土台作りができたと考えています。

伝習所の塾事業として、市民にどのように還元するのか、という点については、成果物のリーフレットの完成が 3 月になってしまい、令和 4 年度中に目に見える形で成果を出すことができなかったため、令和 5 年度は市民への発信に力を入れていきます。リーフレットを見て来ました。というお客さんが増えることが、一番の成果になりますので、しっかりと宣伝していきます。

十分に発信できていませんが、参加していただいている塾生が「一人で Bar へ行ってみました。」と報告をくれたり、バーテンダーの方から「塾生の方が、お友達を連れてきてくれました。」と報告があったり、SNSで「長崎市内のバーを紹介してください。」とDMが届いたり、少しずつ反響もあります。アーツアンドスナックながさきフェスでは、若い方との交流もうまれ、幅広い世代の方に知っていただけるようになりました。他団体ですが、大学生が取り組んでいる「ちる旅」という活動など、繁華街を盛り上げる活動も増えてきていますので、積極的に情報交換を行って、一緒に繁華街の活性化につながる活動をしていきたいです。

活動してきて実感したことは、Bar の楽しみ方塾は、「楽しみ方」を市民に広める塾なので、単純に知識を発信するのではなく、如何に Bar への興味を持ってもらえるか。が重要だということです。塾活動の序盤に「ジン

トニック」と「ジンリッキー」と「ジンバック」の違いをバーテンダーの方に教えていただいたことがあります。もちろん、この違いを面白いと思う人もいますが、多くの人が「へえ～」で終わってしまうということです。

しかし、塾活動の中で「ジントニックを作ってみよう」ということで、ジントニックの作り方を習い、自分たちで作ってみました。すると、「ソーダとトニックウォーターの違いがわかったし、ジンの違いもわかって自分の好みもわかった。次お店に行くのが楽しみ。」と塾生が言っていました。Bar の楽しみ方塾は、Bar の知識を得るのが目的ではなく、楽しいと感じてもらうことが目的のようなものなので、ただ知識を広めればよいわけではないと思いました。

自分で作ってみると、材料の違いが気になるようになりますし、酒造見学すれば、見て触って香りをかいで、飲んでと五感をフルに使って感じることになるので、身に付きます。これは、知識として広められるものではないので、如何に興味をそそるように紹介し、実際に Bar へ行ってみる。実際に酒造見学に行ってみる。自分でも作ってみる。というように、積極的にお酒や Bar に関わるような人を作っていくことが必要だと、この一年で思いましたので、令和 5 年度はもっと興味をそそるような活動ができればと思います。簡単にいうとファンを作る必要があるんだな。と思っています。お店のファン。酒造のファン。など、最終的には長崎のファンを作る。ということになると思いますが、ファンを増やせるように活動していきます。

Bar の楽しみ方塾 活動記録		
日 時	場 所	内 容
令和 4 年		
5 月 18 日(水)	市民図書館	開所式
5 月 28 日(土)	arcana (Bar)	講義 (Bar について) 1 部
6 月 4 日(土)	arcana (Bar)	講義 (Bar について) 2 部
6 月 13 日(月)	nagare (Bar)	講義 (カクテルについて)
7 月 23 日(土)	株式会社杵の川	酒造見学
8 月 20 日(土)	nagare (Bar)	講義 (ウイスキーについて)
9 月 4 日(日)	ニューシグナル	公開講義 (ラム酒って何?)
9 月 17 日(土)	梅ヶ枝酒造	酒造見学
10 月 14 日(金)	三原庭園	Bar 見学
11 月 1 日(火)	DMO	打合せ
11 月 18 日(金)	ニューシグナル	アーツアンドスナックながさきフェス
11 月 19 日(土)	ニューシグナル	アーツアンドスナックながさきフェス
12 月 9 日(金)	ニューシグナル	イベント振り返り、打合せ
令和 5 年		
1 月 28 日(土)	KENS (Bar) , ニューシグナル	講義 (ジントニック作成)
2 月 11 日(土)	ランタナ	伝習所まつり準備
2 月 25 日(土)	ランタナ	伝習所まつり準備
3 月 11 日(土)	ランタナ	伝習所まつり準備
3 月 16 日(木)	ランタナ	伝習所まつり準備
3 月 18 日(土)	ベルナード観光通り	伝習所まつり参加

「楽しみ方」の考え方について

「Bar の楽しみ方」を市民の皆さんに伝えようと考えてきた結果、「楽しみ方を学ぶ過程」が面白いのであり、学んだ結果を伝えることでは、目的を達成できないのではないかと考えました。例えば謎解きは、謎を解く過程が面白いのであり、謎解きの答えを教えてしまってはつまらない。ということに似ていると思います。そのため、これからお伝えすることは、謎解きの答えを教えるようなものなので、Bar に興味がない(これから興味を持つ可能性がある)方には、読み飛ばしていただいたり、目を通すくらいにさせていただいて、是非、実際に Bar で話を聞いて、疑問を持って質問をしたり、会話を重ねることで、楽しさを感じていただければと思います。

Bar の種類について

Bar の楽しみ方を伝えるためには、実際に Bar へ行く必要がありますので、Bar へ行くための最低限の知識を学ぼうと考えました。バーテンダーの方にお話を聞き、どのようなマナーがあるのか、どのような注文方法があるのか、相場はどれくらいなのか。という点をお聞きしました。

最初に教えていただいたのは Bar の種類についてです。バーと呼ばれる店や、アイリッシュパブのようなパブと呼ばれる店、スナックと呼ばれる店など、様々なお店の形態がありますが、「Bar」という区別をしているのは、日本だけ。ということでした。(この研究報告書では、教えていただいたことを、そのままお伝えしますが、お酒の席で話される内容ですので、「冗談」や、面白く伝えるために誇張しているものがあると思いますし「諸説ある。」とバーテンダーの方も仰っていました。バーテンダーの方に聞いた話を、

インターネット等で調べて、「それ間違ってますよ」と答えるのではなく、調べることはせず「そうなんですね!」と答えて、会話のキャッチボールを楽しむ方が、会話も弾んで、お店の雰囲気もよくなりますので、「Bar についての正しい知識を学ぶ塾」ではなく「Bar の楽しみ方塾」としては、如何に Bar を楽しむことができるか。という観点でお伝えしますので、その点ご了承ください。)

日本には Bar が色々あり、Bar と聞いて想像する「薄暗くて静かなお店」は、オーセンティック(正統派)バーと呼ばれています。食事もできるようなカジュアルなお店はダイニングバーと呼ばれています。どこまでが「バー」なのか。ということと言い始めると、カラオケがある店はバーなのか?というご意見が出たりします。「スナック」と呼ばれる店も「スナックバー」の略なので、どのような店を Bar として考えるのか。は、それぞれ諸説ありますので、Bar の楽しみ方塾では、カウンターを挟んでの接客で、お酒を主として楽しむ場。という位置づけとしました。

オーセンティックバーは非日常感や、特別感を味わうことができ、静かで大人な空間を楽しむことができます。お店の方や他のお客さんと真面目な話をしたり、人生相談をしたりすることもあるので、安らげる場所として利用する方も多いのではないのでしょうか。

ダイニングバーと呼ばれる店や、アイリッシュパブなど、食事が取れる店は、比較的賑やかに会話を楽しみながら、お店によってはスポーツ観戦をしながら食事やお酒を楽しむ店もあります。

その他、様々なコンセプトをテーマとした店がありますので、その日の気分で行く店を決めることができる多様性があると言えます。

カクテルについて

「Bar で飲むもの」として、最初はカクテルをイメージすると思いますし、初めて Bar を利用する人には、カクテルを楽しんでほしいので、カクテルについてバーテンダーの方にお聞きしました。

まず、使われている機材についてですが、グラス(コップと言わないのがポイント)の種類が色々あります。炭酸の気泡を綺麗に見せるため、細く長いグラスが使われていたり、手の温度で温めてしまわないように、足の部分が持ち手になっているグラス(お酒を注ぐところが逆三角錐になっているもの)などがあります。逆に、手の温度で温めながら飲むようなグラスもあります。

グラスの中で材料を混ぜて作るカクテルや、シェーカーと呼ばれるシャカシャカと材料を混ぜて作るカクテルなどがあります。大きく分けて、炭酸やジュースなどでアルコールを割って作るロングカクテルと、比較的度数が高くなるショートカクテルがあります。ロングカクテルはロングタイムカクテルの意味で、時間をかけてゆっくり楽しむものなので、最初はロングカクテルから始めるのが良いと思います。「シャカシャカするところを見たいんですけど」という意見を塾生から出た際は、「シェイクして作ってほしい」と要望をもらえれば作りますよ。と仰っていただきました。(手間をかけて作ることになるので、お店の込み具合などに気を配って注文すると良いと思います)

色々なカクテルがあり、メニューを見てもたくさん書かれているので、どういう風に注文したらいいですか?とお聞きしたところ、「そもそも、メニューがない Bar もある」と教えていただきました。それは、メニューが

たくさんありすぎて、書ききれない。ということもありますが、名前だけを見て注文を決めてほしくない。という思いがあるそうです。例えば「マティーニ」というカクテルは、とても名前が有名ですが、度数も高く、初めて飲まれる方にはお勧めしづらいカクテルです。バーテンダーの方としては、自分に合った好みのカクテルを、美味しく飲んでほしい。と思われているので、カッコつけずに、自分の好みを伝えるような注文方法が、望ましいようです。例えば「甘めが好きで、炭酸ありの、アルコール弱めのカクテルありますか?」というような注文方法です。

1. 甘いものが好きか、すっきりしたものが好きか伝える。
2. 炭酸のあり・なしを伝える。
3. アルコールは強めか・弱めか伝える。

この3ステップで注文すれば、あとはバーテンダーの方が、あなたにぴったりのカクテルを作ってくれますので、名前だけで注文するのは、もったいないです。かと言って、初対面のバーテンダーさんに「私にぴったりのカクテルをください。」と注文するのは、無茶ぶりなので、控えましょう。(もしそういう注文をされた時は、服の色などに合わせたカクテルを作ります。とバーテンダーの方に教えていただきました。)

注文方法を覚えて、自分の好みを伝え、自分好みのカクテルを飲む。という過程も Bar の楽しみ方の1つなので、色々試してみると良いと思います。同じカクテルでもお店によって味が違うので、色々な店でジントニックを飲み比べて、自分の味覚に合うかどうかまず確かめる。という方もいらっしゃるそうです。

ウイスキーについて

Bar で初めて飲むものはカクテルだと思いますが、最近はドラマでウイスキーが題材になるなど、蒸留酒が人気ですので、ウイスキーについて、バーテンダーの方にお聞きしました。

まず、世界五大ウイスキーと呼ばれるウイスキーを紹介していただきました。



ジャパニーズウイスキーもその1つなので、日本のウイスキーのレベルの高さがわかります。基本的にそのままであればアルコール度数が40度ありますので、ハイボール(炭酸割り)で飲み比べしてみるのがよいのではないのでしょうか。水割りもおすすめです。

ウイスキーに関する話は、山ほどあると思いますが、全員が知っているというわけでもありませんし、一度に聞けるわけでもありませんので、ウイスキーを注文する際に、少しずつ話のネタとしてバーテンダーの方にお聞きすると、Bar を楽しむことができます。今回お聞きした話を少し紹介すると、そもそもアルコールが作られるようになり、酒税がかかっているため、こっそり樽に入れて隠していたら、数年後、隠していたものが見つかった。というのが起源だそうです。(もちろんこちらも諸説あり。)数年間樽で寝かせたことで、色や香りがつき、とても美味しいものができた。これがウイスキーのはじまりということで、ウイスキーは3年以上寝かせたものが一般的とのことでした。

ジャパニーズウイスキーについても1つ紹介すると、有名な「山崎(YAMAZAKI)」ですが、この「崎」の字、長崎の方であれば、よく見かけと思うのですが、よく見ると変じゃありません？達筆っぽく書かれています。本当に「崎」って書いてますか？衝撃の事実。是非Bar で聞いて調べてみてください。塾生一同、聞いた時は驚きました。

お酒にまつわるウンチクと呼ばれるものは、Bar を楽しむ良いネタになりますし、Bar が好きになってお酒を楽しむようになると、映画などのワンシーンでボトルが映った際に、「あれは〇〇のボトルだ！」と、小ネタに気づくことになり、さらにその作品や、お酒が好きになる。という好循環が起こります。知識をひけらかすような言い方になると嫌われますので、あくまで面白く、場を盛り上げるためのネタとしてウンチクを仕入れるのが良いのではないのでしょうか。

ウイスキーについては、水割りの作り方も習いました。「自宅で夫に作ってあげると、好評でした。」と塾生からの報告が届くほど、少しの手間で美味しく水割りが作れます。

1. グラスに氷を入れる
2. マドラーなどで氷を回してグラスを冷やす
3. 溶けた水を捨てる
4. ウイスキーを入れる
5. マドラーなどで氷を回してウイスキーを冷やす
6. 冷たい水を加える
7. 軽く混ぜ合わせる

ウイスキーの温度を、水を入れる前にしっかりと下げることで、まろやかなできあがりになるそうです。やってみてね！

ラム酒について

ウイスキーの次に、ラム酒についてバーテンダーの方にお聞きしました。「ラム酒って何？」という簡単なポスターを作成し、SNSや口コミで人を募って、10名以上にご参加いただきました。この公開講義がきっかけで、まちづくり関連の活動を行っている「アーツアンドスナックながさき運動」の方々と知り合い、アーツアンドスナックながさきフェスへ参加させていただくことになります。



ラム酒の材料はサトウキビであり、甘い印象をうけるものも多いので、甘党な長崎の方には、合っているのではないのでしょうか。(甘いと言っても蒸留酒で度数は40度ありますので、飲みやすい分注意が必要です。)

サトウキビが暖かい地方で作られているため、ラム酒も基本的に暖かい地域で作られているそうです。世界中で作られています、主にカリブ海周辺の国で作られています。

過去に、イギリス人が占領し、現地の人にイギリス人向けのラム酒を作らせたもの。同様に、スペイン人が占領した国、フランス人が占領した国で、ラム酒が作られており、それぞれ特徴があります。

元イギリス領で作られているラム酒は「RUM(英語)」、元スペイン領で作られているラム酒は「RON(スペイン語)」、元フランス領で作られているラム酒は「RHUM(フランス語)」と表記されています。

スペイン系と呼ばれるラム酒が、比較的甘めで好まれることが多いため、最初はスペイン系ラムから飲んでみるのがいいのではないのでしょうか。基本的にアルコール度数が40度ありますので、グラスに氷を入れてからラム酒を注ぐ「オンザロック」という飲み方が、炭酸で割って飲む「ラムハイボール」がオススメです。(ハイボールとは、元々炭酸で割ったものという意味なので、ウイスキーに限定されておらず、焼酎のハイボールだからチューハイと言ったりします。)

「ラム酒って何？」の公開講義は、世界史の勉強かと思えるような歴史的背景を聞きながら行われ、プラスチックカップを使って6種のラム酒を飲み比べしました。お酒を美味しく飲む。人と話をする。という一般的なBarの楽しみ方はもちろんですが、知識を得る。違いを調べる。というような楽しみ方を実践でき、塾生や会場に参加いただいた方からも好評でした。学生時代の「勉強」と違い、大人になって「学ぶ機会」というのは、少なく貴重ですし、受験やノルマなどがあるわけでもありませんので、楽しく学ぶことができ、達成感を得ることもできると感じました。

ラム酒は日本では、沖縄、高知、滋賀などで作られており、福岡でも製造が始まったそうです。まだまだ認知されていませんが、今後に期待したいです。

ラム酒についても1つだけ、お聞きした話を紹介すると、某有名ロボットアニメにて、色が赤いロボットに乗り、3倍の速さで動く人気キャラクターが、ロックグラスを「カラッ」と言わせながら飲んでいるものがラム酒だそうです。気になる方には、飲めるお店を紹介しますので、是非飲んでみてください。

酒造見学について

お酒についての基本知識を得るため、酒造見学を行いました。Bar では洋酒を飲むことがもちろん多いですが、日本酒や焼酎も置いていますし、地元の焼酎や日本酒を使ったオリジナルカクテルを出しているお店もあります。今回は、長崎県にある酒造でクラフトジンを作っている「株式会社杵の川」と「梅ヶ枝酒造」さんを見学させていただきました。

まず、長崎県諫早市にある杵の川さんへ伺いました。西諫早駅からタクシーで 10 分程度の場所にあり、自然に囲まれたとても良い雰囲気の良い場所でした。蔵開きの際などは多数の人で賑わい、他にも敷地内では、デイキャンプイベントが行われたりもすることもあるそうです。

会場につくと、社長さん自ら出迎えてくれて、ビデオや資料を使って日本酒の基本的な作り方などについて説明していただきました。これも、「酒米って?」「磨くって?」など、その場で質問させていただきました。一度聞いて知ってしまえば「そうなのか」と思うってしまう内容ですが、説明を聞くまで「山田錦」というものがどのようなお米なのか知りませんでした。もちろん日本酒といえば山田錦というイメージを持っていましたが、山田錦が何なのか深く考えたことがなく、とても勉強になりました。是非皆さんにも、酒造見学に行ってください、実際に酒米の田んぼを見ながら、目や耳や鼻など五感すべてを使って学んでいただきたいと思います。知識として知るだけよりも、何倍も興味を持ちますし、その体験は Bar での話のネタになります。自分が行ったことがある酒造のお酒は、応援したくなりますし、話を聞いた人が酒造を見学し、新しいファンになる。という好循環にもつな

がりますので、酒造見学はオススメです。直売所が隣接しており、お土産を買うこともできますよ。

次に、長崎県佐世保市にある梅ヶ枝酒造さんに伺いました。早岐駅か南風崎駅からタクシーで 10 分程度の場所にあり、歴史を感じさせる建物がとても魅力的でした。

見学では製造工程を説明していただきながら、実際に使われている機材などを見せていただきました。ずっと使い続けている道具ということで、老朽化の問題もあるということでしたが、新たに蒸留器を購入して 2023 年からは新しい商品の開発も行うとのことでした。商品として登場するのは 3 年後以降になると思いますので、これからが楽しみです。

今回の酒造見学は、クラフトジンを目的にしていたので、杵の川さんのクラフトジン「DENNOSHIN」と、梅ヶ枝酒造さんのクラフトジン「令月(よきつき)」を試飲させていただき、長崎でもこんなに美味しいジンが作られているのか。と感動しました。

余談ですが、伝習所まつりでは、伝習所まつりの会場近くにあるPRONTO長崎浜町店さんにご協力いただき、この二つのクラフトジンを使った、長崎オリジナルのジンソーダを、当日限定でメニューに加えていただきます。このほか、五島や壱岐でもクラフトジンは作られており、クラフトジンは今日本でブームがきていますので、長崎特有の Bar の楽しみ方として、長崎県産のジンをオススメしたいと思います。

長崎県産のお酒やフルーツを使ったカクテルを楽しむのは、長崎特有の楽しみ方なので、積極的にアピールしていき、長崎の繁華街が盛り上がることに繋がればと思います。

提言

色々と教えていただいた中で、ジントニックの作り方。を教えていただいた際、自分たちでも作ってみよう。という企画を行いました。これは、バーテンダーを目指すことを目的にしたわけではなく、よりよく知るためには自分で作って体験してみることが良いのではないかと考えたからです。結果として、とても良い学びにつながり、楽しいと感じてもらえることにつながりました。

塾活動序盤の講義にて、ジンにライムを絞ってトニックウォーターで割ったものがジントニック。炭酸に変えればジンリッキー。ジンジャーエールならジンバック。ということをお教えしていただきました。しかし、実際に自分でジントニックを作ってみよう。という企画の際、「ソーダとトニックウォーターの違いがわかった」という塾生の声があり、トニックウォーターを単品で飲んでみて初めて、ジントニックについての興味を持ち、ジンを飲み比べして、自分の好みのジンを知り、今度Barへ行ったときにジントニックを飲んでみよう。という話になりました。違いを感じると、何が違うの？という新しい疑問が湧いてきて、それが解決されていく過程がとても面白いので、塾生からは酒造見学とジントニック作りが面白かったと反響をいただき、企画して良かったと思いました。Barの楽しみ方を伝え、繁華街を盛り上げたいという思いで活動していますが、単純にBarについての情報を発信するだけでは不十分であり、如何に興味をもってもらうか、如何にお酒やお店のファンになってもらうか。というのが重要だと気づきました。

Barを楽しむ人が増え、Barを楽しんでいる人との交流が、新たなBarを楽しむ人を生

み出すことにつながる。そのような好循環を目指して活動したいと感じました。

令和5年度は周囲への情報発信を工夫し、如何に楽しい空間なのか。というのを伝えられるように、YouTubeを活用するなど、塾活動の内容についても、見直していきたいと思います。

最低限必要となる基本知識を紹介し、Barへのハードルを下げ、実際に行ってみてほしいと思います。良さがわかるには、良い店も必要だし、たまたま居合わせる良い客も必要になると思います。この「良い客」になる仲間を増やしたくて塾を始めたというのが、最初の思いでもありますので、最初は、塾生がBarの楽しさをバーテンダーの方に教えてもらう立場ですが、いずれは塾生がBarの楽しさを周りに広める側になってほしいと思います。たまたまBarで会った観光客と話をしたり、会社の部下を連れてBarへ行ったり、Barという楽しい空間と一緒に盛り上げてほしいと思います。実体験を交えた話には説得力も出るので、酒造見学や自分で作ってみるような活動を通して、経験を積むことができればと考えています。

「教えられたことを市民に広げることが塾活動」と理解しているのですが、単純に知識を伝えたいわけではなく、Barや関連することを学んでいくのは面白いよ。という過程を楽しむことをお伝えしたいと思うので、どうすれば興味をもってもらえるか、という点を工夫していきたいと考えています。

また、塾の活動として、市民の方にBarへ行ってもらおうことが、まず第一歩なので多くの方にBarを体験してもらうため、令和5年度には飲み歩きイベントを企画したいと考えています。

塾の感想

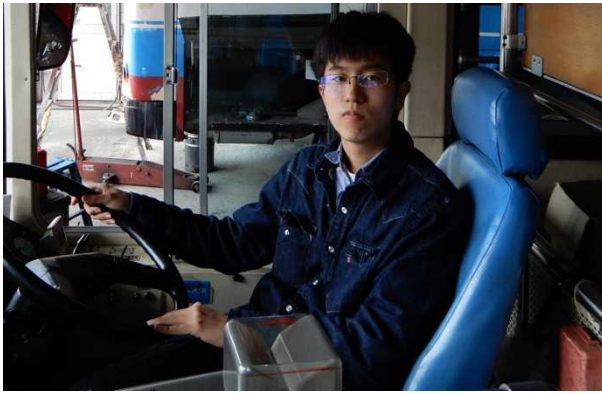
- ウイスキー講座で水割りの作り方を教えていただいて家で実践しています。同じウイスキーでも口当たりがまるやかになって主人にも好評です。
- Bar は店内が見えないのでドアを開ける勇気がない。料金が高いんじゃないのか。という不安もあるので、紹介などがあると安心。
- 一期一会の楽しい会話が楽しめるのが Bar は面白い。
- ジャパニーズクラフトジンについて教えていただき、ジンに興味が湧きました。長崎各地のジンを飲んで楽しんでいます。
- お酒について詳しくないので Bar への失礼がないかな？と不安でした。雰囲気の良いバーは入っていいのかな？とドキドキします。初心者向けなどの案内があると嬉しい。
- 長崎の行ったことのない Bar を開拓でき、注文の仕方、ラム酒の飲み比べ、長崎の酒造見学では全国で話題のクラフトジンや県産品のリキュールを実際に見て試飲し、その風土や酒造の方々に説明を受け、お酒の世界を堪能できました。普段 Bar では知り得ない体験や知識を Bar の楽しみ方塾のおかげで勉強になりました。一番は Bar が好きな方や、Bar のマスターに出会えたことが良かったです。
- Bar の扉を開くするには勇気がいると思うので、最初はどなたかと一緒に Bar の雰囲気を味わって、カジュアルなのかオーセンティックなのか、どんな Bar が自分に合うのかを見つけていただければと思います。素直に Bar のマスターにわからないことをお尋ねするのが良いと思います。
- ネットを見て店に来たという人も多いので、金額なども詳しくネットに投稿し、来年度はもっと Bar に行く人を増やせる活動ができればいいなと思います。たくさん Bar を紹介していきたいです。
- Bar の講義で、お店で使われるグラスの種類は、お酒、カクテルの種類で、細かく使い分けていることや、グラスに入れる氷や注ぎ方一つにもこだわって作っていただいていることを聞けて、さらに美味しく感じたように思います。
- 思っていた以上の反響があり、Bar の楽しみ方塾を企画して良かったと思いました。以前は市民活動に興味を持っていませんでしたが、自分の趣味でも、まちづくりに貢献できることがあると知り、これからも活動が続けたいと思いました。

Bar の楽しみ方塾

塾長	川道 寿				
1	田中 理恵子	21		41	
2	村上 美由紀	22		42	
3	石丸 京子	23		43	
4	溝上 由紀	24		44	
5	山下 さほり	25		45	
6	西首 喜美子	26		46	
7	徳久 航	27		47	
8	山野井 洋貴	28		48	
9	大川 未紗子	29		49	
10	中村 優喜	30		50	
11	他 5 名	31		51	
12		32		52	
13		33		53	
14		34		54	
15		35		55	
16		36		56	
17		37		57	
18		38		58	
19		39		59	
20		40		事務局員	商工振興課 町田 久幸

たびぶたい・のりもの塾





塾長 菊池将成

■ 塾長コメント ■

この街はバスを通してもっとブランディングできると考えています。おかげさまで長崎のバスにまつわる活動は反響いただき、テレビでも2度取り上げていただきました。某100円ショップでの47都道府県エコバックには長崎県版ではバスのイラストが掲載されていました。しかしながら、バスの魅力発信、バスを通した長崎観光がどれほど長崎の地域のプラスの効果をもたらしているのか自身でも疑問に思う点があります。「長崎市内バス全線乗車券」のようなものを発売し、その券を提示すれば長崎市内にある地元の名店が1割引で食べられる、お土産ショップで限定品が買えるなどを行うことなどができれば、長崎のバス観光客の波及効果をもたらすことができると考えています。現在バスを目当てに長崎に来た観光客は東京資本のコンビニで昼食を購入し、長崎市の公衆トイレを使用しその維持費は税金で賄われ、バスの写真はレンタカーでまわって撮るという、もはや長崎市の経済になんのメリットのない状況にあるかと思います。せいぜい長崎にもたらしたのは関係店のアルバイトの給料でしょうか。このような問題点を解決するために、来年度以降活動の意義を評価できるレベルにまで活動を進化させたいと思います。

■ 塾の目的 ■

長崎のバスの魅力を、バスから見る長崎の魅力を発信する。この二つが大きなテーマです。長崎は何の町かと聞かれて、多くの人がカステラやちゃんぽんを思い浮かべるでしょう。しかし興味深い統計があります。長崎は単位人口あたりのバスの台数が長崎県は日本一なのです。では、長崎のバス会社が余分にバスを保有しているのか。そうでもないようです。一家庭あたりのバス運賃出費額は長崎市が全国一位。では長崎のバス会社が運賃を高く設定しているのではないか。9年ほど前まで長崎市の民間バス会社の初乗り運賃は全国で一番安かったそうです。つまり長崎は疑いようのない日本一のバスの街なのです。この統計を聞いても長崎でバス町おこしをすることに納得できない人もいるかもしれません。質の面でも長崎が日本一のバスであることを紹介しましょう。多くのバスが熱機関を4~6個搭載しています。しかし長崎には路線バスで8個も搭載しているバスが存在するのです。多くのまちでこの車両は全滅、もしくは県で最後の2台、あるいは1台が現役ということが多くですが、長崎では200台ほど現役で活躍しています。坂の街を支えるために長崎ではバスにも独特の文化が育まれてきたようです。さらに市街地の三方を山に囲まれ、多くの郊外を結ぶ路線で街を見下ろす景色、もしくは美しい海を楽しむことができます。量、質の両面で日本一の長崎のバス加えてバスから見る美しい長崎の魅力を。長崎がバスの聖地となり、多くのバスファンが訪れるように。普段バスに興味のない人もバスを身近に感じてもらい、楽しんでもらう。それがこの塾の願いです。

■ 塾の研究・活動内容 ■

長崎のバスの魅力を体感してもらうバスツアーの開催、フォトコンテストの開催、などを軸に活動しています。もちろん、日々の長崎のバスの魅力を SNS で発信することも重要な活動内容の一つです。先述の通り、長崎にはバスファン垂涎の魅力を持つバスが多数存在します。また絶景と絡めてバスの写真を撮ることができます。そういったバスの魅力をどのように発信するのが正解なのかも議題の一つです。

■ 塾活動の成果 ■

塾活動の一番の大きな成果として、令和 4 年 9 月に東長崎地区を巡るバスツアーを開催しました。日本一のバスの街長崎と先述しましたが、長崎のバスも新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受けました。旧来は長崎県交通局(県営バス)の運行範囲であった東長崎地区に、約 10 年前に長崎バスが新たに参入。競争が激化し、これにより長崎市街中心部～矢上をはじめとした東長崎地区の運賃をほぼ半額にまで下降しました。「日見トンネルを越えると運賃が鰻登り」と言われた東長崎地区のバス運賃の歴史に大きな転機となりました。市内でも珍しい、長崎市内を支える二つのバス事業者がほぼ同じような割合でバスを見ることのできる地区となりました。長崎バスは矢上地区に「東長崎営業所」を開設。地方交通では 2010 年代に珍しい、統廃合ではなく完全に新しい営業所の誕生となりました。車両も新車のみならず、営業所の開設に間に合わせるために中古車を追加投入するほどでした。東長崎進出から 7 年ほど経った 2020 年、新型コロナウイルス感染症の爆発的流行が長崎を覆います。競合状態にある地区を整理し、一社独占の地域とし、長崎バスは東長崎地区から撤退することになりました。東長崎地区には、他地区の住宅街よりも平地の住宅街

が多く、他の地区とも趣の異なる写真を撮ることができます。またこの路線再編に伴い、50 年近い歴史を持つ茂木～太田尾、東長崎進出の契機となった太田尾～潮見町(春日の少し奥)は路線の廃止、バスが走ることのない道が誕生することになりました。それらの区間では、橘湾の穏やかな海を見下ろすことができます。この地域でも海岸線に向かって丘陵がせり出しており、まるで海につながる山の法面を走っているかのような区間も見られます。このような区間では坂道を登るバスを、海を背景に壮大な写真を撮ることもできます。しかし、海のみならず、路線沿線にはビニールハウスや畑と農業も盛んに行われており、そのようなのどかな風景とバスを絡めて撮ることもできます。失われつつある長崎のバスの走る風景を記録することを目的に開催しました。車両は路線バスタイプの車両を貸し切り、路線バスを擬似体験するような形で開催しました。車内では実際の車内音声と同じ声で作成した車内放送。今自分がどこを走っているかを把握するための試みでした。台風のため一週間延期しての開催でしたが、東長崎営業所発の田上行き最後の一番と共演することができました。令和 5 年 3 月にはバスフォトコンテストながさきを開催。バスの写真のみを受け付ける異色のフォトコンテストで、長崎の美しい景色を背景に走るバスの写真を題材にしたものです。二週間ほどの応募期間にも関わらず、100 件近いご応募をいただき、皆さまの日頃からのバスへの想いにただ感嘆するばかりでした。バスを通して長崎という街はもっとブランディングできるものと思っています。1 年目のスケジュール感に慣れないこともあり、十分に活動することができなかった 1 年間でしたが、2023 年度は長崎のバス、ひいてはこの街の発展により貢献できればと考えています。

たびぶたい のりもの塾 活動記録

日 時	場 所	内 容
令和 4 年		
5 月 14 日(土)	市民活動センターランタナ	イベント概要打ち合わせ
6 月 4 日(土)	市民活動センターランタナ	イベント概要打ち合わせ
6 月 11 日((土)	市民活動センターランタナ	イベント概要打ち合わせ
7 月 2 日(土)	市民活動センターランタナ	イベント概要打ち合わせ
7 月 16 日(土)	市民活動センターランタナ	イベント概要打ち合わせ
7 月 23 日(土)	オンライン会議	イベント概要打ち合わせ
7 月 26 日(火)	オンライン会議	イベント概要打ち合わせ
7 月 30 日(土)	市民活動センターランタナ	イベント概要打ち合わせ
8 月 20 日((土)	市民活動センターランタナ	イベント準備
8 月 27 日(土)	市民活動センターランタナ	イベント準備
8 月 31 日(水)	市民活動センターランタナ	イベント準備
9 月 3 日(土)	市民活動センターランタナ	イベント準備
9 月 10 日(土)	市民活動センターランタナ	イベント準備
9 月 17 日(土)	LINE 電話上	イベント打ち合わせ
9 月 25 日(日)	バスツアー車内	東長崎ラスロランバスツアー開催
10 月 10 日(月)	市民活動センターランタナ	イベント概要打ち合わせ
10 月 24 日(月)	LINE 電話上	イベント概要打ち合わせ
11 月 5 日(土)	市民活動センターランタナ	イベント概要打ち合わせ
11 月 19 日(土)	LINE 電話上	イベント概要打ち合わせ
11 月 27 日(日)	市民活動センターランタナ	イベント概要打ち合わせ
12 月 10 日(土)	LINE 電話上	イベント概要打ち合わせ
12 月 17 日(土)	市民活動センターランタナ	イベント概要打ち合わせ

日 時	場 所	内 容
令和 5 年		
1 月 21 日(土)	市民活動センターランタナ	イベント概要打ち合わせ
1 月 29 日(日)	LINE 電話上	活動在り方検討会
2 月 4 日(土)	市民活動センターランタナ	イベント準備
2 月 18 日(土)	LINE 電話上	フォトコンテスト準備
3 月 14 日(火)	LINE 電話上	イベント準備
3 月 18 日(土)	ベルナード観光通り	伝習所まつり開催
3 月 26 日(日)	市民活動センターランタナ	フォトコンテスト写真選定

■ SNS での長崎のバスの魅力発信



まだ発展途上のアカウントですが、長崎のバスの魅力について隔日で発信しています。また、ちょっとした長崎のバスの出来事についてもまとめて投稿しています。塾活動の期間に西九州新幹線の部分開業、長崎市内バス事業者2社局の共同経営と大きな出来事がありました。また大型路線バスとしては6年ぶりに新車が導入されました。ハイブリッドバスは長崎市内で17台が走行しており、九州の自治体では最大の数になります(令和5年3月現在)。その新型車両の乗車レポートを投稿したこともありました。またイベント告知もこちらで行っており、毎度お陰様で一定の反応を獲得しています。



■東長崎ラストランバスツアーの開催

先述の通り、東長崎地区では長崎市内2事業者による競合状態にバスはありました。しかしコロナ禍の状況を鑑み、経営統合が行われることとなり、一社は東長崎地区から撤退することとなりました。加えて、潮見町～太田尾(山川河内橋)間は代替交通もなく、路線バス網は寸断されることになりました。この区間が大変風光明媚なもので、片方は海に、片方はビニールハウス並ぶ集落に囲まれ、山地と、海原と、視点を変えるだけで両方を背景にした写真を撮れるという不思議な区間でした。長崎市内で街一帯水色のバス停とトリコロールのバス停が並ぶというのも見られなくなりました。強いていうのであれば滑石団地地区でしょうか。失われつつある長崎のバスの日常を記録するための開催であり、このような美しい景色が長崎のバスには広がっているのかと知ってもらうことを目的にしたのでした。





↑ 春日大石バス停での撮影。塾生の推薦による撮影スポットでした。



↑ 使用車両は路線バスに忠実に。路線バスタイプの車両を貸し切りしました。一部板張りの車内。前後に間隔の開いた扉の配置と、全国的には珍しくなった長崎のあたりまえが詰まっています。ちなみにツアーの申し込み定員倍率は 1.5 倍。人気企画となりました。



↑ 終点でバスをお見送り。長崎バス観光様の多大なるご支援のおかげで開催できました。このツアーを最後に 1421 号車は引退しました。



↑ バスの行き先を塾生でレプリカを作成、貼り付け。路線バスから引退し、貸切バスに転用された車両でしたが、現役さながらの雰囲気を出すことができました。

■バスフォトコンテストながさきの開催

長崎市内で撮影したバスの写真コンテストを開催しました。5 個の受賞枠に対し、100 件近い写真のご応募いただきました。さらに大変技巧に富んだ美しい写真をご応募いただき、塾生一同 2 時間ほど時間をかけて写真を選定いたしました。このフォトコンテストの写真を撮るためにバスを使って市内を移

動、フォトコンテストの写真を見て長崎にこんな素敵な場所があったのか知ってもら。今度は自分も撮りたいとその場所に行ってもらえれば。そのようなことを目指し開催しました。

【最優秀賞】



↑ ノリモノノリダー様撮影 「夏の風物詩」
AO に印刷して飾りたいくらいの素晴らしい写真です。精霊流しの日の崇福寺入り口で折り返し運転するバス、その誘導をする長崎バスの従業員様を撮影した一枚です。



↑ ひで様撮影「外海の海」

80 年代初頭まで製造された丸っこいバス(モノックバス)を捉えた一枚です。強く坂を駆け上がる様子を捉えています。背景に海が大きく映っていることがお分かりいただけるでしょう。海岸線近くを走り道の傾斜がきついからこそ撮れる写真であり、ながさきならではの一枚と言えるでしょう。



↑ ペねろぺ様撮影 「日常」

狹隘路線(狭い道を走る路線バス)が多数存在する長崎市。昔ながらの住宅街をバスが進む。茂木で捉えられた一枚です。



↑ さすらいだーさん撮影 「ココウォーク観覧車と県営 7B11」

現在は太宰府営業所に移籍した同車両。長崎市内屈指の急坂路線として知られる目覚町・立山線一枚です。早朝一本のみ存在する長崎東高行き。二重に貴重な一枚です。



↑ Nagalog3 さん撮影 「ビワの季節」

言わずと知れた名産品、枇杷の産地長崎・茂木で撮影された一枚です。枇杷の木一面に広がる産地を切り裂くように走るバス一台。長崎市内の商業施設「ココウォーク」の観覧車のゴンドラがオレンジ色なのは枇杷をイメージしていると言われています。二重に「ビワ」の一枚。美しい四季の情景に囲まれながら長崎のバスは走ります。

ここまでは受賞作品のみ紹介しましたが、意外にも多数の作品をご応募いただきました。傑作揃いでした。他の素晴らしい作品をのりもの塾 Twitter アカウントで投稿しております。ぜひご覧ください。

スケジュール管理が十分でなかったこともあり、塾長自身あまり十分な活動を広げられた自信がありません。しかしながら、某大手乗り物のニュースを届けるサイトで長崎の狭隘路線バスが特集され、某 100 円ショップの各都道府県限定販売の絵柄の書かれた「47 都道府県エコバック」の長崎版の絵柄は長崎のバスでした。「長崎をバスの聖地へ」今後ともよろしくお願いします。

たびぶたい・のりもの塾

塾長	菊池 将成				
1	井出 翔馬	21		41	
2	溝口 勝則	22		42	
3	西村 和陽	23		43	
4		24		44	
5		25		45	
6		26		46	
7		27		47	
8		28		48	
9		29		49	
10		30		50	
11		31		51	
12		32		52	
13		33		53	
14		34		54	
15		35		55	
16		36		56	
17		37		57	
18		38		58	
19		39		59	
20		40		事務局員	まちづくり部 菊川 玲奈

長崎 Baby・Kids LOVERS 塾

～長崎を、子育てが楽しい街に!～





塾長 碓 ちひろ

■ 塾長コメント ■

1 年で終了する予定だった塾活動を、あと 1 年続けようと思ったのは共に活動をしてくれる仲間の存在があったからです。2 年目にチャレンジしたからこそその出会いや体験、学びが多くありました。共に活動してくれた仲間に関心から感謝します。

■ 塾の目的 ■

長崎の子育て情報を共有したり、地域や人との繋がりをつくったりすることで、長崎での子育てを楽しめるようにする。

■ 塾の研究・活動内容 ■

- 長崎市内を中心とした子育てに関わる情報の発信(前年度からの継続)
- 地域や人との繋がりをつくったり、子育てに関する学びの場となったりするイベントの開催

■ 塾活動の成果 ■

成果 1 「500 投稿と 1 万フォロワー」

乳幼児と楽しめるお出かけスポットやイベント情報、地域情報等についての質問に対する皆の回答について、定期的に発信しました。

今年度の長崎市子育てアンケートでは、本団体の情報発信を参考にしているという回答が数多くあり、活動の浸透を感じました。



NAGASAKI.BABY.KIDS.LOVERS



494 投稿 1.1万 フォロワー 799 フォロー中

長崎ママ長崎パパ ♡ 子育てお出かけイベント情報
 \ Enjoy ながさき子育て / 子どもと楽しむ長崎暮らし♡
 ▶長崎市を中心に県内・九州情報
 ▶地域情報・口コミ情報のまとめはハイライトに

成果 2 「『ENJOY ながさき子育て vol.2』

今年は「春夏秋冬」を主テーマとし、長崎子育て情報をまとめました。

2000 部発行し、子育て支援センターや市役所子育てサポート課に配置しました。ウェブサイトにもデータも掲載し、情報を必要とするより多くの保護者に届くようにしました。



成果 3 のべ 1500 組が参加した「親子イベント」の開催

親子で出掛けられる場所や繋がりを増やしたいという思いで、乳幼児連れを主な対象としたイベントを企画し、開催しました。

今年度開催したイベントに参加した長崎の親子はのべ 1500 組以上となりました。



ハイハイレース



ミニ花火



桜馬場こどもフェスティバル



とこハピカーニバル

長崎 Baby・Kids LOVERS塾 活動記録

日 時	場 所	内 容
令和 4 年		
6 月 5 日(日)	市民会館体育室	自己紹介・年間活動計画
6 月 20 日(月)	塾生自宅	長崎の子育てについて
7 月 4 日(月)	アマランス会議室	長崎の子育てについて・役割分担等
7 月 10 日(日)	塾生自宅	イベント準備
7 月 17 日(日)	戸石漁港	戸石フレッシュ朝市親子縁日開催
7 月 31 日(日)	江戸町公園前広場	江戸町ミニ花火開催
8 月 1 日(月)	市民会館体育室	ハイハイレース開催
8 月 20 日(土)	歴史文化博物館	NBC 絵本「のスタジオ」開催協力
9 月 2 日(金)	県民ボランティアセンター	イベント準備
9 月 3 日(土)	市民会館体育室	パパデー「ハイハイ・とことこ」レース開催
9 月 5 日(月)	ZOOM 会議	成果物冊子の内容検討
9 月 12 日(月)	県議会棟会議室	他団体との意見交換会
9 月 30 日(金)	県民ボランティアセンター	他団体との意見交換会
10 月 3 日(月)	市民会館和室	成果物冊子の内容検討・イベント内容話合い
10 月 10 日(日)	塾生自宅	イベント準備
10 月 15 日(土)	桜馬場ふれあいセンター	桜馬場こどもフェスティバル開催協力
10 月 28 日(金)	長崎水辺の森公園	ハロウィン親子運動会開催
11 月 7 日(月)	市民会館和室	イベント準備
11 月 11 日(金)	出島メッセ	イベント準備
11 月 12 日(土) 13 日(日)	出島メッセ	NCCわくハピカーニバル開催
12 月 5 日(月)	市民会館和室	成果物冊子と伝習所まつりの内容検討
12 月 14 日(水)	県民ボランティアセンター	成果物冊子原稿作成
12 月 19 日(月)	桜馬場ふれあいセンター	クリスマス親子パン教室開催

令和 5 年 ※12 月～3 月は各自で成果物と伝習所まつりの準備を適宜実施		
日 時	場 所	内 容
1 月 16 日(月)	市民会館和室	伝習所まつり制作物作成
1 月 30 日(月)	戸町ふれあいセンター	節分親子イベント開催
2 月 6 日(土)	市民会館和室	伝習所まつり準備
3 月 18 日(土)	ベルナード観光通り	伝習所まつり開催
3 月 25 日(土)	あぐりの丘	親子シャボラボショー開催

1 成果物冊子「ENJOY ながさき子育て vol.2」

(1) 春夏秋冬お出かけスポット情報

長崎親子「春」おすすめお出かけスポット

長崎市 立山公園 長崎市立山5丁目16
 駐車場有（無料） おむつ替えシート無 最寄りバス停 立山公園口（長崎県営バス）



おすすめのキーワード 桜 遊具充実 どんぐりスポット 景観

春には約700本の桜が咲き誇ります。低年齢も楽しめやすい複合遊具や砂場、ロングスライダー、ターザンロープなどがあり、遊び場も充実しています。展望台からは、長崎らしい景色を楽しむことができます。駐車場側には大きな運動広場がありボール遊びも可能です。秋にはたくさんのどんぐりも拾えます。お弁当をもって出かけた公園です。

長崎市 長崎水辺の森公園 長崎市常盤町1番60号
 駐車場有（無料） おむつ替えシート有 最寄りバス停 メディカルセンターバス停（長崎バス・長崎バス）・メディカルセンター（5分）



おすすめのキーワード 景観 桜 芝生広場 水遊び どんぐり イベント

長崎港に面する広大な公園。女神大橋や稲佐山を一望でき、のんびり散歩ができる癒しの場所です。春は桜が美しく、花見エリアとしても人気のスポット。マルシェや花火大会などイベントも多く開催され、GW時期の「長崎帆船まつり」は大型船が長崎港に集まり華やかです。周辺に飲食店が多くアクセスがよく、水遊び、どんぐり拾いができるなど、子ども連れにもおすすめです。

長崎親子「春」おすすめお出かけスポット

長崎市 i+Land nagasaki アイランドナガサキ 長崎市伊王島町1丁目3277-7
 駐車場有（無料） おむつ替えシート有 最寄りバス停 長崎駅西口より無料送迎バス有（要予約）



おすすめのキーワード 桜 チューリップ 景観 全天候型室内遊具 スパ

春には伊王島灯台で桜と長崎の絶景を堪能できます。ボールプールや滑り台など楽しい遊具がいっぱいのプレイキッズランド、乳幼児も利用可能なアークランドスパなど、日帰りでも宿泊でも楽しめる要素が満載で、リゾート感を味わえます。また、伊王島大橋の手前にある香焼安楽地区では、毎年3月中旬から香焼チューリップ祭りが開催され、約40種類5万本のチューリップも楽しめます。

大村市 大村公園 大村市玖島1丁目45-3
 駐車場有（無料） おむつ替えシート有 最寄りバス停 長崎市から有料道路を使って約40分



おすすめのキーワード 桜 池（鯉、ボラ、亀など） 花菖蒲 景観 梅ヶ枝焼

日本のさくら名所100選の一つに選ばれている公園。3月下旬には約2000本の桜が花を開き、「オオムラザクラ」は4月初旬に見頃を迎えます。6月上旬には150種以上の花菖蒲が咲き誇ります。園内では池の生き物を観察したり、名物「梅ヶ枝焼」を食べたりするのもおすすめです。隣接するポートレース大村には、ボウリングやスケートボード、インクルーシブ遊具などで楽しめる新スポット「グリーン大村」もすぐ近くにありま

3

長崎親子「夏」おすすめお出かけスポット

長崎市 ホテルスポット 長崎市木場町木場はたるの里 など
 駐車場有（有料の期間有） 最寄りバス停 西山水場（県営バス）など



おすすめのキーワード 5月下旬～6月初旬 ホテル ながさきホテル情報

毎年5月中旬から6月初旬頃まで、長崎市内でホテルを観察することができます。長崎「ながさきホテル情報」で検索すると、複数のスポットを調べられます。長崎市木場町「木場はたるの里」や長崎市中里町「通都川」では、数百匹のホテルをピーク時には観察することができ、自然や生き物の美しさに感動します。おすすめの時間帯は19時半～20時頃。マナーを守って観察を。

長崎市 そとめ神浦川河川公園 長崎市神浦町791
 駐車場有（無料） おむつ替えシート有 最寄りバス停 長崎駅から車で約60分



おすすめのキーワード 清流 川遊び 川の生き物 自然 避暑地

日本一の清流の一つに選ばれたこともある神浦川（こうのうらがわ）と周辺の豊かな自然環境を生かした水辺の公園です。川の水を利用した河川プールや遊び場、芝生広場や遊歩道があり、夏場には絶好の川遊びスポットです。水遊びはもちろん、アユやテナガエビなどの水生生物や動植物の観察もでき、大人も子どもも楽しめます。

長崎親子「夏」おすすめお出かけスポット

諫早市 ののこの温水センター 諫早市福田町1184
 駐車場有（無料） おむつ替えシート有 最寄りバス停 長崎市から有料道路を使って約40分



おすすめのキーワード 流れるプール スライダー 幼児用プール 食堂 お風呂

年中遊べる温水プールは水遊び用おむつ着用で乳幼児から楽しむことができます。水泳帽は大人も子どもも必須ですが、レンタル可能です。他にも、浮き輪や水着のレンタル、水遊び用おむつの販売などもあります。館内の食堂では定食やうどん、おにぎりなど食べることができ、お風呂も同施設内にあるので、子どもから大人まで家族みんなで1日楽しむことができる場所です。

東彼杵町 河川公園やすらぎの里 東彼杵郡東彼杵町里郷2435
 駐車場有（無料） おむつ替えシート無 最寄りバス停 長崎市から車で約50分



おすすめのキーワード 水遊び ピクニック

浅い場所から深い場所、流れの緩急もある場所なので、幅広い年齢の子どもたちを連れて川遊びを楽しむスポットです。遊歩道も整備されており、景観を楽しみながら散歩したり木陰でピクニックしたりするのもおすすめです。季節によっては梅や桜、ホタル、トンボ、小さい魚など水生生物にもたくさん出会える自然豊かな河川公園です。

長崎親子「秋」おすすめお出かけスポット

長崎市

あぐりの丘

長崎市四秋町2671-1

駐車場有（無料）①おむつ替えシート有 ②最寄りバス停 あぐりの丘バス停（長崎バス）



おすすめのキーワード 室内遊具 動植物 体験イベント 水遊び パーベキュー

雨でも遊べるあぐりドーム（要入館料）では、乳児から小学生まで楽しめる遊具がたくさんあります。春には菜の花、特に秋には白や桃色の秋桜が一面に広がり、フォトスポットとしてオススメです。夏には水遊びもできます。パーベキュー施設や動物とのふれあい、季節に親む体験イベント等もあり、家族みんなで一年中楽しめる場所です。

諫早市

白木峰高原

諫早市白木峰町828-1

駐車場有（無料）①おむつ替えシート有 ②長崎市から有料道路を使って約60分



おすすめのキーワード 秋桜 桜 菜の花 コスモス花宇宙館 こどもの城

秋には約20万本の秋桜が揺れる白木峰高原。標高1057mの五家原岳の中腹に位置し、眼下には諫早平野や普賢岳、有明海が一望できます。秋桜の紫や桃色と、空や海の青色のコントラストが美しく、その景色は格別です。春には桜と約10万本の菜の花も楽しめます。隣接するコスモス花宇宙館と子どもの城は、自然に親しみながら親子で楽しく遊び学べるスポットとして親子連れに人気です。

6

長崎親子「秋」おすすめお出かけスポット

大村市

大又農園

大村市東野岳町1054

駐車場有（無料）①おむつ替えシート有（野岳湖トリム広場の多目的トイレ）②長崎市から有料道路を使って約45分



おすすめのキーワード 秋桜 菜の花（アスレチック レンタサイクル ビンぐり）

秋には農園の斜面いっぱいに秋桜が咲き誇ります。春は菜の花が魅力的です。併設されたカフェでは旬の果物を使ったケーキを味わえます。野岳湖公園トリム広場では、アスレチックや釣り、松ぼっくりやどんぐり拾いを楽しめます。ロザ・モタ広場ではサイクリングや水遊びができ、年間通して遊びに行きたくなる場所です。

島原市

しまばら火張山花公園

島原市上折橋町1465-2

駐車場有（無料）①おむつ替えシート有 ②長崎市から有料道路を使って約85分



おすすめのキーワード 秋桜 向日葵 ポピー フォトスポット 動物への餌やり

10月上旬～11月中旬に見頃を迎える県内最大級の秋桜スポット。1000万本の秋桜と同時期に咲く6万本の向日葵は圧巻。春には赤のポピーが満開。プランコやドアなどフォトスポットも多数。子どもと楽しんで散策できます。入口ではヤギなどに餌やりができ、動物とのふれあいが。車で約10分の「こどもジオパーク」には乳児～小学生まで楽しめる屋内遊具が複数あり、こちらもおすすめ。

7

長崎親子「冬」おすすめお出かけスポット

長崎市

長崎市内イルミネーション

①ナガサキテラス（長崎駅）・出島・松が枝公園・小曾根公園・とまちミルネ（戸町）など



おすすめのキーワード 長崎市イルミネーション ライトアップ ツリー

長崎駅前「ナガサキテラス」の大きなツリーから南へ向かうと、「出島」では光輝くミッフィーや本物のモミの木ツリーを見ることができます。「グラバー園」は、幻想的な佇まいに上品なイルミネーションでライトアップ。「松が枝公園」や「小曾根公園」ではカラフルなイルミネーションを楽しめます。戸町地区では、地元の方で作り上げた「とまちミルネ」が地区内の公園を明るく輝かせます。

長崎市

長崎のもざき恐竜パーク

長崎市野母町562-1

駐車場有（無料）①おむつ替えシート有 ②最寄りバス停 恐竜パーク前（長崎バス）



おすすめのキーワード 恐竜博物館 恐竜パーク 伊勢エビまつり 水仙まつり

「恐竜博物館」では長崎と恐竜の歴史や繋がりについて学ぶことができ、博物館前には恐竜をモチーフにした大型遊具で遊べる公園「恐竜パーク」があります。公園から降りた海では磯遊びもできます。毎年1月初旬から下旬にかけては水仙まつりが開催され、約1000万本の水仙が咲き誇ります。他にも軍艦島クルーズ、夫婦岩、海水浴場、伊勢エビまつりなど、魅力いっぱいの場所です。

8

長崎親子「冬」おすすめお出かけスポット

雲仙市

YUASOBI（ゆあそび）

雲仙市小浜町マリーナ20-1

駐車場有（無料）①おむつ替えシート有 ②長崎市から有料道路を使って約70分



おすすめのキーワード 小浜温泉 個室 貸切温泉 蒸気サウナ 乳幼児可

蒸気サウナ付きの貸し切り温泉入浴施設です。利用ごとに湯を入れ替えるので「一番風呂」を楽しむことができ、オムツが取れない子どもも利用しやすいです。全部で6室あり、土瓶や四葉の形など楽しいお風呂があります（予約がおすすめ）。近隣には、足湯やジャラート、蒸し釜料理のお店などがあり、温泉街の散策も楽しめるスポットです。

佐賀県

竹崎かに 園(その)

佐賀県藤津郡太良町大浦乙124-21

駐車場有（無料）①おむつ替えシート有 ②長崎市から有料道路を使って約70分



おすすめのキーワード 太良牡蠣 竹崎かに キッズ遊具スペース フルーツバス停

諫早市小長井町を抜けたすぐの道中、フルーツバス停を横目に着く先は、蟹も楽しめる子連れにおすすめの牡蠣焼きスポットです。牡蠣以外にも、米類や肉類のメニューもあるので、子どももしっかり食べる事ができます。さらに、広々とした屋内牡蠣焼きスペースの奥には、滑り台やブランコなどのキッズ遊具スペースもあります。家族みんなで楽しむことができるスポットです。

9

(2) 春夏秋冬製作遊び紹介

長崎親子「春夏秋冬」製作遊び紹介

春夏秋冬にピッタリの製作遊びを紹介！
家にある材料で簡単に作れます！四季を感じ、
楽しみなからお子さんと一緒に作ってみてください！

春 ひなまつり ちょうちょ こいのぼり
夏 びよんびよんかえる セタ
秋 すいかのうわ プカプカヨット
冬 お月見 どんぐりころころ
ハロウィン どんぐりまっぼくり
サンタクロース クリスマスリース
福笑い 節分

引用：製作物は「HoiClue(はいくる)」を参考にしています。
<https://hoiclue.jp/sob/production/products/>

ひなまつり

【材料】
・紙皿
・色画用紙
【使うもの】
・のり
・クレヨンなど



1. 紙皿に好きな柄を描く
2. 模様を写して半分に折る
3. お内裏様とお雛様の顔を書く
4. 刀や扇、お花など飾りを作る
5. 顔と飾りを貼ったら出来上がり！

三人宮女や五人囃子も作ると楽しい！

お月見

【材料】
・紙皿2枚
【使うもの】
・はさみ
・クレヨンなど



1. 用意の紙に丸を描く。2枚目の紙に丸の模様を書く
2. 線を描いて円を切り取り、切り込みを入れる
3. 切り込みを合計で20個ほど作る
4. くるくる回す
5. 出来上がり！

どんぐりころころ

【材料】
・どんぐり
・落ち葉
・枝
・空箱のふた
【使うもの】
・ボンド
・ペンなど
・セロハンテープ
・ラップ



1. 空箱のふたにどんぐりや落ち葉を貼る
2. 枝を貼り、テープで固定する
3. スタートやゴールの点線を書く
4. どんぐりを動かして遊ぶ

まっぼくりや、どんぐりまっぼくりでも楽しい！(遊びながら) 点線の代わりに目印をつけて遊ぶのもいいよ！
点線が無いと方向感の悪い子供は、ラップを上からしてもOK

パタパタちょうちょ

【材料】
・ストロー
・色画用紙
【使うもの】
・はさみ
・セロハンテープ
・クレヨンなど



1. 半分に折って形を切り取る
2. 1cmほど折り返し目をつける
3. 羽に好きな模様をつける
4. ストローに切り込みを入れる
5. ちょうちょの頭部にストローを差し込む

ストローを上に動かすと羽が動くよ！

こいのぼり

【材料】
・色画用紙
・毛糸
・シール
・手形
【使うもの】
・はさみ
・のり
・クレヨンなど
・穴あけパンチ



1. 紙をこいのぼりの形に切る
2. 自由な模様を描く
3. 手形を貼る
4. シールを貼る
5. 上部に穴を開け糸を通して出来上がり！

ハロウィン

【材料】
・紙コップ
・色画用紙
・糸
【使うもの】
・はさみ
・のり
・セロハンテープ
・クレヨンなど



1. 紙コップのフタを模写して切る
2. 模写したフタを紙コップのフタに貼る
3. 2をのりで貼り、お月見の模様に描く
4. キリで切り、糸を通して吊るす
5. テープでフタを貼ったら出来上がり！

お月見の模様に、お月見の模様に描く

どんぐりまっぼくり

【材料】
・どんぐりまっぼくり
・毛糸
・色画用紙
・毛糸(なくてもOK)
【使うもの】
・ボンド



1. 材料を準備する
2. 画用紙に毛糸をボンドで貼る
3. どんぐりまっぼくりを好きなように貼り付ける

どんぐりまっぼくり、毛糸もなくてもOK！

びよんびよんかえる

【材料】
・紙コップ2個
・粘土
・色画用紙
【使うもの】
・クレヨンなど
・セロハンテープ
・はさみ



1. 4等分に切り込みを入れる
2. 粘土を丸くしてひっくり返す
3. 粘土を丸くしてひっくり返す
4. テープでテープを貼る
5. もう1つの紙コップに粘土を貼る

うさぎや魚、他の動物でも作ってみたい！

セタ

【材料】
・色画用紙
・折り紙
【使うもの】
・はさみ
・のり
・クレヨンなど



1. 折り紙を少しずらして三角に折る
2. 1を裏返し、左右を折る
3. 折り紙で顔の飾りを作る
4. 丸く切った画用紙に顔を描く
5. 2の体と顔、顔の飾りを貼ったら完成！

サンタクロース

【材料】
・牛乳パック
・色画用紙
・毛糸
・リボン
【使うもの】
・のり
・セロハンテープ
・ボンド
・カッター
・はさみ



1. 牛乳パックの上部と下部の部分を切り取る
2. 切り取った部分を半分に折る
3. 顔の部分を半分に折る
4. 顔の部分を半分に折る
5. ボンドで顔の部分を貼る

牛乳パックの上部と下部の部分を切り取る

クリスマスリース

【材料】
・紙皿
・色画用紙
・毛糸
・リボン
【使うもの】
・はさみ
・のり
・セロハンテープ
・ボンド
・クレヨンなど



1. 紙皿に好きな模様を描く
2. 紙皿に好きな模様を描く
3. 紙皿に好きな模様を描く
4. まっぼくりや、毛糸を貼る

紙皿に好きな模様を描く

すいかのうわ

【材料】
・色画用紙(赤、緑)
・割り箸
【使うもの】
・はさみ
・のり
・セロハンテープ
・クレヨンなど



1. 色画用紙を2つの長さに切る
2. 色画用紙を2つの長さに切る
3. 色画用紙を2つの長さに切る
4. 色画用紙を2つの長さに切る
5. 色画用紙を2つの長さに切る

プカプカヨット

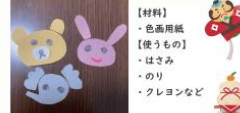
【材料】
・紙コップ
【使うもの】
・はさみ
・クレヨンなど



1. 紙コップの上部を切り取る
2. 紙コップの上部を切り取る
3. 紙コップの上部を切り取る
4. 紙コップの上部を切り取る
5. 紙コップの上部を切り取る

福笑い

【材料】
・色画用紙
【使うもの】
・はさみ
・のり
・クレヨンなど



1. 色画用紙を2つの長さに切る
2. 色画用紙を2つの長さに切る
3. 色画用紙を2つの長さに切る
4. 色画用紙を2つの長さに切る
5. 色画用紙を2つの長さに切る

節分

【材料】
・紙皿
・色画用紙
・毛糸
・リボン
【使うもの】
・はさみ
・のり
・セロハンテープ
・ボンド
・クレヨンなど



1. 紙皿に好きな模様を描く
2. 紙皿に好きな模様を描く
3. 紙皿に好きな模様を描く
4. 紙皿に好きな模様を描く
5. 紙皿に好きな模様を描く

(3) 春夏秋冬おやつレシピ

長崎親子「春」簡単ご飯・おやつレシピ

春 いちごわらび餅

【材料】(2人分)

- ・くず粉 25g
- ・砂糖 小さじ5
- ・水 200cc
- ・イチゴジャム 小さじ3
- ・いちご 飾り用



<作り方>

- ①くず粉、砂糖、水を鍋に入れ、くず粉をしっかり溶かす。
- ②中火にかけ、粘りが出て透明になるまでしっかり練る。
- ③火を止めてイチゴジャムを加える。
- ④型に流し込んで冷水で冷やして出来上がりを!

※型に入れずラップでまるごと包むと「まるごといちごわらび餅」に!



春 米粉でガレット

【材料】(2~3枚)

- ・米粉 40g
- ・無調整豆乳 100cc
- ・米油 小さじ1
- ・塩 少々

【具材】(1人分)

- ・卵 1個
- ・ハム 1枚
- ・とろけるチーズ 適量
- ・オリーブオイル 大さじ1
- ・水 大さじ1
- ・塩、胡椒 お好み



<作り方>

- ①無調整豆乳と米油を混ぜ合わせる。
- ②米粉と塩と①をしっかりと混ぜ合わせる。
- ③フライパンにオリーブオイルを入れて温め、出来上がった生地を薄く丸く広げる。
- ④ハム、チーズ、卵を生地の真ん中に割り落とし、生地の端がカリッと焼けるまで中火にかけ、火を小さじ1入れ、蓋をして卵の表面がうすく白く色づくまで弱火で蒸す。
- ⑤水分が飛んだら生地の端を折りたたみ、正方形になるようにする。
- ⑥カリッと焼けたら完成! お好みで塩胡椒をかけて召し上がれ!

付け合わせは、サラダなどお好きに♡



長崎親子「秋」簡単ご飯・おやつレシピ

秋 みたらし団子

【材料】(4人分)

- ・白玉粉 100g
- ・絹ごし豆腐 100g
- ・食塩水 大さじ1
- ・食塩水 大さじ1
- ・食塩水 大さじ2
- ・食塩水 大さじ1
- ・食塩水 大さじ3
- ・水 大さじ3
- ・水溶き片栗粉 適量

CHECK

豆腐の水分量により硬さが変わるので、あまりにも硬い時は少しずつ水を入れて調整する。



<作り方>

- ①白玉粉と絹ごし豆腐を混ぜ合わせる。
- ②生地がなめらかになったら(少し硬い位がベスト)一口大より小さいサイズに丸める。
- ③鍋に湯を沸かし、団子を茹でる。
- ④団子が浮かび上がってきたら、水の中に取り、冷やす。
- ⑤☆の調味料を鍋に入れ、沸騰させる。
- ⑥水溶き片栗粉でとろみをつけてタレの完成。
- ⑦冷やした団子にタレをかけて完成♪



秋 りんごさつまいもきんとん

【材料】(4人分)

- ・サツマイモ 中1本
- ・りんご 1/4個
- ・☆砂糖 小さじ2
- ・☆水 100cc
- ・☆レモン汁 小さじ1/2



<作り方>

- ①サツマイモの皮を厚めにむき、大きめの輪切りにして、水に5分ほどさらしアクを抜く。
- ②サツマイモにかぶるくらいの水を鍋に入れ、中火にかけ、柔らかくなるまで煮る。
- ③茹で上がったサツマイモの水分をよく切る。
- ④りんごを薄めのイチョウ切りにし、☆の材料と合わせて耐熱容器にいれる。
- ⑤ふんわりラップをし、電子レンジ(500w)で2分温める。
- ⑥一旦取り出し、軽く混ぜ、もう一度ラップをして500wで2分温める。
- ⑦りんごは粗熱がとれるまで冷ます。りんごの身を取り出してサツマイモに混ぜ合わせる。
- ⑧ラップで茶巾包みにして完成♪

※サツマイモは蒸しても良い。水分や甘さが足りない時は、りんごを煮たシロップを加える。

長崎親子「夏」簡単ご飯・おやつレシピ

夏 パイナップルゼリー

【材料】(2人分)

- ・パイナップル缶 1枚
- ・砂糖 小さじ2
- ・水 100cc
- ・ゼラチン 3g
- ・パイナップル缶汁 小さじ3



<作り方>

- ①鍋に砂糖、水を入れ、ひと煮立ちさせる。
- ②火を止めて粉ゼラチンを加え、混ぜて溶かし、ボウルにうつして粗熱をとる。
- ③角切りにしたパイナップルを入れ、ボウルのまま冷蔵庫で冷やす。
- ④固まったゼリーをクラッシュして出来上がり♪

CHECK
生のパイナップルは、酵素の働きでゼラチンが固まらないので、ゼリーは作れません。

夏 ゴールドキウイdeヨーグルトシャーベット

【材料】(4人分)

- ・ヨーグルト(加糖) 200g
- ・ゴールドキウイ(熟したもの) 2個

(写真は飾り分のキウイを含む)



<作り方>

- ①ゴールドキウイをジップロックに入れ、しっかり揉み潰す。
- ②ヨーグルトを加え、混ぜ合わせ、冷凍庫に入れる。
- ③固まってきたら、一度取り出し、もみ潰す。
- ④固まったら完成♪



長崎親子「冬」簡単ご飯・おやつレシピ

冬 キラキラクッキー

【材料】(4人分)

- ・ホットケーキミックス 100g
- ・米油 30g(サラダ油、オリーブ油でも可)
- ・砂糖 20g
- ・牛乳 小さじ3から
- ・フルーツ餡(砕いておく)
- ・アラザン お好みで



<作り方>

- ①ビニール袋にホットケーキミックスと砂糖を入れ、空気をいれて振り、しっかり混ぜる。
- ②米油を入れて袋の上からしっかり揉み込む。
- ③牛乳を入れて、まとめる。(まとまらなかつたら、少しづつ牛乳を足す)
- ④まとまった生地を半分ほど伸ばし、クッキー型で抜く。
- ⑤クッキー型で抜いた生地を裏に小さな型で抜く。
- ⑥抜いたところに、砕いた餡をいれる。
- ⑦アラザンを生地の上に押し込めるように乗せて焼く。(予熱後、180度のオーブンで10分)
- ⑧焼き上がったら、出して天板のまま冷やす。餡の溶けたところにアラザンなど飾りを入れるとよい。
- ⑨冷めて固まったら完成♪

CHECK
クッキー生地が少し固く、ボロボロしているのは、手でまとめているので、ほろほろとよい。

冬 身体に優しい豆乳プリン

【材料】(2人分)

- ・卵 1個
- ・砂糖 大さじ1
- ・無調整豆乳 200cc

CHECK

甘さが足りない場合は、黒蜜をかけたカラメルをかけても美味しい♪



<作り方>

- ①卵をボウルに入れてしっかり混ぜる。(なるべく泡立てないように)
- ②砂糖を入れてすり混ぜる。
- ③無調整豆乳を②に少しずつ入れて混ぜる。
- ④茶漉して2回濾して、器に入れる。
- ⑤湯の沸いた(器の半分くらいの量の湯)鍋に入れ、蓋をして弱火で15分火にかけ、火を止めて10分そのままの状態であらう。
- ⑥竹串を真ん中に刺して、卵液が上についてこなければ完成♪



(4) 長崎市内園庭開放情報

園遊びの参考に！

親子のお出かけに！

長崎市内 曜日別園庭開放・お遊び会情報

認定こども園や幼稚園・保育所では子育て支援として、園庭開放や親子交流・子育て相談を行っていますよ♪ Let's お出かけ！

月曜日		火曜日	
東部	天童幼稚園(子育て支援教室びやんルーム) ひよこ保育園(ひよこのおにわ)	東部	聖母の騎士長崎幼稚園(子育て支援センターあこら東室)
西部	ひかり・第二ひかり幼稚園(なやみひろば・にこにこクラブ) いなで幼稚園(にこにこ) 児童社会福祉会(おあそび会・月2～3回開催)	西部	どちこども園(おあそびひろば) 梅が丘こども園(子育て支援センター)
南部	さくら幼稚園(子育て支援センターはるる) 児童センター(おあそびひろば) 梅が丘こども園(子育て支援センター)	北部	長崎啓蒙幼稚園(つばし・月1回開催)
北部	育成幼稚園(びびひろば) 聖母の騎士長崎幼稚園(子育て支援センターあこら東室) 日見幼稚園(子育て支援スペースさすまい・月2回程度開催)	中央	長崎啓蒙幼稚園(子育て支援室にこにこ長崎・月1～2回開催) 聖母の騎士長崎幼稚園(子育て支援センターさすまい)
水曜日		木曜日	
東部	天童幼稚園(子育て支援教室びやんルーム) いなで幼稚園(にこにこ) ひかり・第二ひかり幼稚園(なやみひろば・にこにこクラブ)	東部	天童幼稚園(子育て支援教室びやんルーム) 聖母の騎士長崎幼稚園(子育て支援センターあこら東室) 日見幼稚園(子育て支援スペースさすまい・月2回程度開催)
西部	ひかり・第二ひかり幼稚園(なやみひろば・にこにこクラブ) いなで幼稚園(にこにこ) 児童社会福祉会(おあそび会・月2～3回開催)	西部	どちこども園(おあそびひろば) 梅が丘こども園(子育て支援センター)
南部	さくら幼稚園(子育て支援センターはるる) 児童センター(おあそびひろば) 梅が丘こども園(子育て支援センター)	北部	長崎啓蒙幼稚園(つばし・月1回開催) 聖母の騎士長崎幼稚園(子育て支援センターあこら東室) 日見幼稚園(子育て支援スペースさすまい・月2回程度開催)
北部	育成幼稚園(びびひろば) 聖母の騎士長崎幼稚園(子育て支援センターあこら東室) 日見幼稚園(子育て支援スペースさすまい・月2回程度開催)	中央	長崎啓蒙幼稚園(子育て支援室にこにこ長崎・月1～2回開催) 聖母の騎士長崎幼稚園(子育て支援センターさすまい)
金曜日		土曜日	
東部	天童幼稚園(子育て支援教室びやんルーム) いなで幼稚園(にこにこ) ひかり・第二ひかり幼稚園(なやみひろば・にこにこクラブ)	東部	聖母の騎士長崎幼稚園(園庭開放)
西部	ひかり・第二ひかり幼稚園(なやみひろば・にこにこクラブ) いなで幼稚園(にこにこ) 児童社会福祉会(おあそび会・月2～3回開催)	西部	稲庭こども園(たんぼひろば・月2～3回開催)
南部	さくら幼稚園(子育て支援センターはるる) 児童センター(おあそびひろば) 梅が丘こども園(子育て支援センター)	南部	さくら幼稚園(子育て支援センターはるる) 児童センター(おあそびひろば) 梅が丘こども園(子育て支援センター)
北部	育成幼稚園(びびひろば) 聖母の騎士長崎幼稚園(子育て支援センターあこら東室) 日見幼稚園(子育て支援スペースさすまい・月2回程度開催)	北部	育成幼稚園(びびひろば) 聖母の騎士長崎幼稚園(子育て支援センターあこら東室) 日見幼稚園(子育て支援スペースさすまい・月2回程度開催)
中央	長崎女子短期大学付属幼稚園(わいわいクラブ・不定期に月2回程度開催)	中央	くらみ幼稚園(うさぎのうた・月1～2回開催)
日曜日		月曜日	
東部	天童幼稚園(園庭開放)	東部	聖母の騎士長崎幼稚園(園庭開放)
西部	いなで幼稚園(にこにこ) ひかり・第二ひかり幼稚園(なやみひろば・にこにこクラブ)	西部	稲庭こども園(たんぼひろば・月2～3回開催)
南部	さくら幼稚園(子育て支援センターはるる) 児童センター(おあそびひろば) 梅が丘こども園(子育て支援センター)	南部	さくら幼稚園(子育て支援センターはるる) 児童センター(おあそびひろば) 梅が丘こども園(子育て支援センター)
北部	育成幼稚園(びびひろば) 聖母の騎士長崎幼稚園(子育て支援センターあこら東室) 日見幼稚園(子育て支援スペースさすまい・月2回程度開催)	北部	育成幼稚園(びびひろば) 聖母の騎士長崎幼稚園(子育て支援センターあこら東室) 日見幼稚園(子育て支援スペースさすまい・月2回程度開催)
中央	長崎女子短期大学付属幼稚園(わいわいクラブ・不定期に月2回程度開催)	中央	くらみ幼稚園(うさぎのうた・月1～2回開催)

以上令和元年度の情報です。

以上令和4年度の情報をより

掲載されている園は、許可を頂いた一部の園です。他にも様々な子育て支援を行っている園が沢山あります。ぜひお近くの園のHPなどチェックしてみてください。

実際の予定や内容・予約の必要性などは各園のHPや電話などでご確認ください。

20

長崎市子育てお役立ち情報

長崎市おやこ健康カレンダー

- ・ツインズ広場
- ・食物アレルギー座談会
- ・むし歯予防教室
- ・離乳食、幼児食教室
- ・両親学級
- ・プレママプレパパ
- ・楽しくクッキング
- ※第一子妊娠中の妊娠34週未満の妊婦さんとパートナー

こどもの食事と講座

- ・離乳食教室
(生後4か月～9か月未満の保護者対象)
- ・離乳、幼児食教室
(生後9か月～2歳未満の保護者対象)

食物アレルギー座談会

子どもが食物アレルギーをもつ
家庭の交流や情報交換の場

ツインズ広場

多胎妊婦や双子以上の
子どものいる家庭の交流、
情報交換の場

長崎市ファミリーサポート

- ・預かりの時間と料金
- ・会員の要件や入会方法
- ・申込書データ
- ・問い合わせ先 など

病児・病後児保育

- ・病児病後児保育実施施設
- ・各施設詳細情報
- ・各施設の連絡先や料金など

急病・急な怪我の相談

- ・夜間救急
- ・休日・年末年始の医療機関
- ・電話相談

(5) 長崎市子育てお役立ち情報

長崎市子育てお役立ち情報

長崎市子育て支援情報サイト
イーカオ (e-Kao)

- 【長崎市の子育て全体に関する情報】
- ・妊娠、出産に関する情報
- ・手当や助成に関する情報
- ・相談窓口情報
- ・保育、預かり、教育施設情報
- ・イベント、お出かけ情報

長崎市認定「赤ちゃんの駅」一覧

- ・授乳室情報
- ・おむつ替え施設情報

長崎市子育てお役立ち情報

- ・各支援センター施設情報
- ・支援センターイベント情報

長崎市お遊び教室

- ・年間カレンダー
- ・各地区の実施内容
- ・月別カレンダー

長崎市内の子ども食堂

- ・花丘町「キッチンシェアハート」
- ・油屋町「レヴォージュ」
- ・柳田町「土井首子ども食堂」
- ・富士見町「城山小学校放課後子ども教室子ども食堂食育教室」
- ・小瀬戸町「しゃべくり日和」
- ・葉山「ナザレン子ども食堂もぐら」
- ・虹ヶ丘町「Hearty Party」
- ・黒崎町「森と海とこどもの家」
- ・戸町「とまち子ども食堂」
- ・福田本町「福田子ども食堂」

子ども向け施設情報

【長崎市】

- ・ペンギン水族館
- ・あぐりの丘 など

【長崎県外】

- ・諫早ゆうゆうランド千拓の里 など

子育てお役立ちリンク集 (2021)

- ・育児スケジュール
- ・公園、施設情報
- ・子育てサービス、団体一覧
- ・幼稚園、保育園、認定こども園の子育て支援
- ・幼稚園、保育園、認定こども園ほか一覧 など

一時預かり実施施設

【一時預かり実施施設一覧】

- ・施設名、連絡先等情報
- ・長崎市区別掲載

一時保育とりまとめ集 (2021)

- ・施設名、連絡先等情報
- ・長崎市区別掲載
- ・費用、申込期限など

長崎Baby・Kids LOVERS Instagram

【子連れお出かけ情報、長崎子育て口コミ情報】

- ・子連れ遊び場情報
- ・子連れ飲食店情報
- ・イベント情報

ENJOY ながさき子育て (2021)

- ・産前、産後ケアまとめ
- ・子育て支援事業について
- ・交通機関、駐車場情報
- ・お出かけ情報 など

長崎市「産後ケア」事業

- ・ショートステイ
- ・デイケア
- ・産婦の母体管理や相談
- ・乳児の世話 など

あつまれはじめてママ

- ・第一子(生後2か月～5か月)と母親
- ・週1回連続4回講座
- ・日程、場所など

(6) 子育て口コミ・まとめ情報

長崎親子口コミ・まとめ情報

みんなのかかりつけ小児科  	みんなのかかりつけ歯科  
みんなのかかりつけ耳鼻科  	みんなのかかりつけ皮膚科・眼科  
子連れOK整骨院・整体  	キッズカットOK美容室  
お祝い利用OKのお店  	アレルギー配慮商品取り揃え店  

長崎親子口コミ・まとめ情報

子連れOKバイキング  	子連れOK焼き鳥  
子抜きご飯  	館内で遊べる子連れ宿  
子連れおすすめキャンプ場  	子連れおすすめ五島旅  
子連れおすすめ上五島旅  	子連れおすすめ壱岐旅  

(7) あとがき

長崎親子口コミ・まとめ情報

おすすめ公園（長崎・佐賀）  	おすすめ公園（諫早市）  
水遊びスポット  	 
天候に左右されない施設（長崎市）  	天候に左右されない施設（大村市）  
おすすめ遊び場（長崎・佐賀）  	どんぐりまつぼっくりスポット  

あとがき

私たちは「長崎佐賀所」という長崎市による市民参加型の街づくり事業でこの活動を行ってきました。参加しているのは家事育児、仕事にも追われる普通のママとパパたちです。それぞれの都合がある中ですが、可能な限りの時間を掛けて活動した分、豊かな出会いと経験を得ました。私たちの活動は一旦ここで終わります。私たちの足跡が、少しでも、長崎の親子、これから長崎で親になる方の笑顔に繋がるとを願います。

自身の1年半の活動を振り返ってみると本当にあつたという感覚、一緒に何かをつくり上げていく楽しさや大変さを経験でき、とても感謝しています。特に今年は、塾のメンバーのいいところを沢山発見する一年でした。得意な事を教え合ったり、イベントを運営したり、日々の子育ての悩みや地域情報まで何でも話せる仲間と出会えた事は、私の財産です。メンバーをまとめてくれた塾長にも感謝の気持ちでいっぱいです。（由香）

転勤で長崎にやってきました。何も知らない中で支度センターの職員さんやママ友、街ゆく人がとても親切で沢山助けてもらいました。少しでも余裕ができたので地域の活動に参加できないか、子育てをもっと楽しくできないかと考え活動しました。自然豊かで食べ物美味しく人も優しい長崎は子育てする上で凄く良い環境です。大変なことあるかもしれませんが周りに沢山頼り、今を楽しんでください。（友希子）

子育ては毎日バタバタの連続ですが、その中でも楽しめる機会が増えたらいいなという思いで2年間活動してきました。多くの貴重な経験ができ、自分の子育てでもより充実したものになりました。この活動に携われたことをとても感謝しています。長崎は優しい方が多く、とても温かい街だと思います。子育てで楽しい街、これからは住み続けたいと思える街として長崎がさらに発展していってほしいなと思っています。（智子）

一人目育児時に社会からの孤立感を覚え、長崎の子育て環境を改善するために何かできないかと入会しました。一人では無理でも同じ思いのメンバーが集結して成せた事が沢山あり、リアルな子育て世代の声を行政に届けられた実感は大きいです。仕事復帰後も週末イベントの運営に参加するなど充実した1年でした。今後も子育て世代向けイベントが増え、市民と行政が意見を交わせる場が増えることを願います。（昇子）

初めての子育てを通して新しい経験を、まわりの景色が違って見えました。父親の視点や子育て中だから感じるコトを大切にしたいと思いBKLに参加しました。活動の中で人の優しさや素敵な場所に出会うことができました。長崎には子育てに不便なところもありますが、良いところも沢山あります。良いところをもっと向け、まち全体で子育てを応援する長崎になったら良いなと思います。BKLの皆さん素敵な時間をありがとうございました。（恭平）

「長崎 Baby-Kids LOVERS」メンバー紹介（活動期間 2022.4～2023.3）
 親子 麻里奈 昇子 英樹（木） 英 千帆 恭平 宗雄 貴子 山香 鈴樹 紗弥香 明美 恭枝 七菜
 純 友希子 千賀子 愛 智世 貴子 まり子 志保 美奈 美穂（木） 千香 友紀 貴知子 ちひろ
 Special thanks , our family.

2 親子イベントの開催

(1) 戸石フレッシュ朝市親子縁日



令和4年7月17日(日)〔戸石漁港〕

戸石フレッシュ朝市の開催に合わせて魚をテーマにした種目を用意し、「おさかな縁日」を実施しました。

約50組の親子に参加いただきました。

(2) 江戸町ミニ花火



令和4年7月31日(日)〔江戸町公園前広場〕

街中で花火をできる場所がないことから、「長崎みなとまつり」の開催に合わせて実施しました。手持ち花火は持参いただき、協賛いただいた噴射花火を参加家族全員で最後に楽しみました。

約20組の親子に参加いただきました。

(3) ハイハイレース



令和4年8月1日(月)〔長崎市民会館〕

コロナ禍で開催が減ってしまったハイハイレース等を開催しました。子どもの成長過程の一時期にしか出来ないこととして大変好評でした。

約25組の親子に参加いただきました。

(4) NBC「絵本ののスタジオ」



令和4年8月20日(土)〔長崎歴史文化博物館〕

NBCによる絵本「の」スタジオの開催協力をさせていただきました。乳幼児連れの保護者が求めるイベント内容についてアイデアを出させていただき、読み聞かせや絵本の交換会などを実施しました。

約20組の親子に参加いただきました。

(5) パパデー「ハイハイ・とことこ」レース



令和4年9月3日(土)〔長崎市民会館〕

パパを主役にし、運動会的要素を多くしたイベントを開催しました。途中、パパに家族について話してもらったり、パパの交流タイムを設けたりし、長崎市であまりない取組だと好評でした。

約20組の親子に参加いただきました。

(6) 桜馬場こどもフェスティバル



令和4年10月15日(土)〔桜馬場地区ふれあいセンター〕

桜馬場地区ふれあいセンターの所長さんよりお声掛けいただき、お譲り会や縁日の出店をしました。お譲り会は献品が多く、縁日も無料で、どちらも大好評となりました。

イベント全体で約200組の親子に参加いただきました。

(7) ハロウィン親子運動会



令和4年10月28日(金)〔長崎水辺の森公園〕

秋晴れの気持ち良い中、ハロウィンの仮装をして、かけっこやボール運び、親子製作を行いました。昼食時には子育て情報を交換したり、丁度行われていた帆船のイベントも皆で楽しんだりしました。

7組の親子に参加いただきました。

(8) NCCわくハピカーニバル



令和4年11月12日(土)、13日(日)〔出島メッセ〕

NCC「わくハピカーニバル」に出店させていただき、親子縁日やお譲り会、フォトブース、絵本読み聞かせ、ハイハイレース等行いました。平尾ダンボールさんご協力でダンボール広場も実施し、大変好評でした。

2日間で約1000組の親子に参加いただきました。

(9) クリスマス親子パン教室



令和4年12月19日(日)〔桜馬場地区ふれあいセンター〕

食育イベントとして、親子でできる簡単ピザづくりを行いました。1～4歳の子どもたちが参加し、リースピザやスターピザを作ってみなで美味しくいただきました。折り紙リース製作も行い、お土産にしました。

4組の親子に参加いただきました。

(10) 節分親子イベント



令和5年1月30日(月)〔戸町地区ふれあいセンター〕

食育イベントとして、親子でできる簡単鬼巻づくりを行いました。0～3歳の子どもたちが参加し、鬼の巻き寿司を作りました。鬼の面製作も行ったり、豆まきや豆運び競争も楽しんだりしました。

5組の親子に参加いただきました。

(11) 伝習所まつり



令和5年3月18日(土)〔ベルナード観光通り〕

2年間の活動のまとめとして、伝習所まつりに参加しました。リトミックや読み聞かせ、子育て講座、ミニ縁日、キッズバンクシー等実施し、成果物冊子の配布と併せてスポット人気投票も行いました。

約250組の親子に参加いただきました。

(12) ワイヤーマルシェ親子シャボラボショー



令和5年3月25日(土)〔あぐりの丘〕

ワイヤーママ「ワイヤーマルシェ」に参加させていただき、シャボラボさんとシャボン玉ショーを開催しました。0～9歳の子どもたちが参加し、シャボン玉づくりやショーを楽しみました。

約50組の親子に参加いただきました。

長崎 Baby・Kids LOVERS 塾

塾長	碓 ちひろ				
1	米井 智子	21	柳 まり子	41	
2	錦戸 麻里奈	22	車 志保	42	
3	森脇 昇子	23	藤尾 美憂	43	
4	木村 美穂	24	竹腰 千春	44	
5	村上 葵	25	山添 友紀	45	
6	湊上 千紘	26	内野 真知子	46	
7	森 恭平	27		47	
8	並木 奈緒	28		48	
9	太田黒 恵子	29		49	
10	大西 由香	30		50	
11	武藤 詩織	31		51	
12	林 紗弥香	32		52	
13	村上 春枝	33		53	
14	出田 七奈	34		54	
15	長瀬 純	35		55	
16	石野 友布子	36		56	
17	山口 千賀子	37		57	
18	浜田 愛	38		58	
19	浦 智世	39		59	
20	國廣 真子	40		事務局員	子育てサポート課 中村 和矢

長崎を舞台にショートショート塾





塾長 長野 大生

■ 塾長コメント ■

「本を読むことはいいことだから、絵本でも、小説でも、漫画でも、読みたいと言われれば買う。我が家の子育てで、そこだけは譲らなかったよ」。大人になったとき、母に言われた言葉です。

そんな家庭で育ったものだから、幸いにも読書に“苦しさ”を感じたことはなく、それは今でも変わりません。けれども、スマートフォンなどの電子機器の普及に伴い、情報はとも簡単に手に入る世の中になりました。

故に、情報を手に入れるための手段としても親しまれていた本との関わりも少なくなり、私たちが暮らす長崎県も、25 歳以上の読書人口が全国で 41 位(2016 年)と、読書に“苦しさ”を感じる人は少なくありません。

「そんな状況を打破したい！」……なんて大きな志はありませんでしたが、「もし明日、作家になれたらどうだろう？」という好奇心から始まったのが、＜長崎を舞台にショートショート塾＞です。

令和 3 年度に長崎を舞台にしたショートショート集『道に落ちていたカステラ』を発行した私たちは、さらに活動の幅を広げていくために 2 年目の塾活動継続を選択しました。

前年度に続き多くの塾生とともに活動ができたこと。そして、彩り豊かなアイデアから

生まれた物語の数々を、昨年以上に多くの方に手に取っていただけたことに大きな達成感を感じています。塾活動は今年度を以て終了となりますが、今後も「読みたい気持ち」を育てるまちづくりの一端を担えるような文芸コミュニティとしての活動を継続していきます。

■ 塾の目的 ■



現状
電子機器の普及
誰でも簡単に
情報が手に入る



課題
読書をしていない
読解力が
著しく低下



解決策
自分で物語を書く
文章力や構成力
発想力が身につく



結果
読書が習慣化
本を読みたい時代
読解力の向上へ



まちづくり
この活動を普及
「読みたい気持ち」を
育てるまちづくり

前年度は子どもたちの読解力低下に着目し、創作ワークショップの基盤づくりに注力してまいりましたが、塾活動を通じて生涯学習へ生かせるのではという意見が出ました。また、『道に落ちていたカステラ』を読まれた方から「親近感を感じられる内容でおもしろかった」「地元でこのような思いを持って活動している方々がいると知り、読みながら泣いてしまった」との声をいただくなど、とても大きな反響がありました。



Point. 1 朗読や演劇に広げられる可能性

塾生に演劇関係の方が多く、文化振興の分野への可能性を感じた



Point. 2 生涯学習としての可能性

子どもたちだけでなく、多世代で楽しめるコンテンツであると実感できた



Point. 3 参加してくれた人たちの声

これまで例のない活動で不安もあったが、塾生以外の参加も多かった

以上を踏まえて、今年度は①世代を問わず読書に触れてもらう機会を創出、②長崎で創作を楽しめるツールの制作、③ショートショートを用いた地域の魅力発信の 3 点を主なテーマとして活動をスタートしました。

■ 塾の研究・活動内容 ■

継続での塾活動となったことから、夏までは新規塾生に向けた講座を中心に活動を展開。7月にショートショート作家・田丸雅智氏の超ショートショート講座(オンライン)を開催した後に、成果物の製作を実施しました。

公に向けて発信するための冊子などの製作はもちろん、文芸が楽しめるまちとしての土壌は、創作活動や読書会といった「表現の場」です。そのような環境が在り続けることが、まちづくりに繋がっていくのではないかと考えます。

■ 塾活動の成果 ■

・ショートショート冊子『MIJIKAKA』

長崎電気軌道5号系統・石橋～蛸茶屋間の各電停にまつわる26作の物語を収録したフリーペーパー。500部を配布。

・ショートショート豆本『まめ本』

子どもたちにショートショートに触れてもらう目的で、150部を配布。「まめ」をテーマに創作した10作品を収録。

・創作カードゲーム『ながさきことば』

「長崎で創作を楽しめるように」と思いを込めたワークショップ用カードゲーム。長崎にまつわる言葉をベースに150個の言葉を収録。伝習所まつりより活用を開始。

成果物に収めることができなかった作品を、こちらで紹介させていただきます。

『筆豆日記』(著：金原久美子)

父は毎日書斎に籠って日記を書いていた。毎日、何年も、何十年も。筆まめの極み。

父は、毎晩夕食が終わると書斎に籠る。子どもの頃、この時間は好きなテレビが見られ

るチャンスタイムだった。大人になって帰省した時も変わらず、夕食後の一家団らんの時間は、父のお籠りが終わってからだった。孫を連れて行っても変わらなかったけど、孫がじーちゃんの部屋におじゃますると、机に向かってお勉強をしていたらしい。

そんな父が亡くなってから数年。

父の日記をめくってみた。

父の筆豆日記は、家族のささやかな日々の記憶が詰まっていた。

家族と海へ行ったこと、孫の運動会、孫のサッカーの応援、孫の野球の応援。母とのドライブ旅行。退職の日、再就職のこと。兄とのゴルフのこと。再就職の退職。地域の役員を退いたこと。車の運転をやめたこと。

だんだん日記は乱れていく。

できないことへの苛立ち。できない自分への悔しさが滲む。

父は入院した。

同じ言葉が繰り返し現れてくる。父は施設に入った。施設でも父は書き続け、新しい手帳を持って来て欲しいと言った。

日記は荒れてくる。

文字が行に収まらなくなり、はみ出してくる。文字を聞いてくるようになる。文章にならなくなってきた。そして日記のことを忘れてしまう。

日記は空白となった。

それからまもなく、父は旅立っていった。

亡くなる前の数年間は、父と消えていく記憶との闘いの記録となっていた。

父の心が、父の願いが、父の喜びが、父の悔しさと闘いが記された、父の筆豆日記。

それは、父の姿が甦る、家族のための父の映像のフィルムとなった。

長崎を舞台にショートショート塾 活動記録

日 時	場 所	内 容
令和 4 年		
5 月 18 日(水)	長崎市立図書館	顔合わせ、年間活動計画
6 月 25 日(土)	オンライン	オンラインまちあるき(MIJIKAKA の題材探し)
7 月 9 日(土)	オンライン	田丸雅智氏・超ショートショート講座
8 月 13 日(土)	オンライン	MIJIKAKA 製作・編集会議
8 月 20 日(土)	オンライン	MIJIKAKA 製作・創作アイデアブレスト会
8 月 28 日(日)	オンライン	MIJIKAKA 製作・もくもく執筆会
9 月 6 日(火)	オンライン	塾生交流会(読書会)
9 月 14 日(水)	オンライン	塾生交流会(読書会)
10 月 22 日(土)	コワーキングスペースミナト	MIJIKAKA 製作・作品感想共有会
11 月 23 日(水・祝)	ランタナ	伝習所まつり準備・企画検討、役割分担
12 月 11 日(日)	ランタナ	伝習所まつり準備・カード製作、パネル企画
令和 5 年		
1 月 21 日(土)	地球館	伝習所まつり準備・朗読練習、カード製作
2 月 26 日(日)	ランタナ	伝習所まつり準備・豆本しおり、スタンプ製作
3 月 5 日(日)	ランタナ	伝習所まつり準備・豆本シール製作
3 月 11 日(土)	ランタナ	伝習所まつり準備・朗読練習
3 月 12 日(日)	ランタナ	伝習所まつり準備・パネル製作
3 月 14 日(火)	オンライン	伝習所まつり準備・ワークショップ企画
3 月 15 日(水)	オンライン	伝習所まつり準備・全体での最終調整
3 月 18 日(土)	ベルナード観光通り	伝習所まつり

●本塾におけるショートショートへの定義

長崎を舞台にしたアイデアと、それを生かした印象的な結末のある物語。

●各活動の目的と成果、これからの課題

【創作ワークショップの開催】

目的：想像力、文章力、読解力などを身につけていただくこと。また、創作や読書を通じた生涯学習の機会を創出するとともに、文芸という共通項を持った人が集い、コミュニティが形成されていくこと。

成果：塾生を中心に、これまで延べ50名以上の方にご参加いただきました。塾生に限らないオンライン講座を実施した他、ショートショート作家として活動されている田丸雅智氏を講師に招いた超ショートショート講座を開催するなど、塾外へ向けた活動を行えたことは2022年度の大きな成果の一つです。

課題：塾活動の大きなテーマでもある「創作活動」の普及という観点を考慮すると、塾外への活動の幅をもう少し広げられると良かったように思います。その反面、塾内での活動そのものが活性化されていた印象は強く、創作に留まらない活動が生まれました。詳細については後述いたします。



【フリーペーパーの発行】

目的：創作を通じて、舞台となったまちに興味・関心を抱いていただくこと。また、興味・関心に留まらず、実際に舞台となったまちに足を運び、物語を片手にまち歩きを楽しんでいただくこと。

成果：昨年度の成果品『道に落ちているカステラ』より作品数では劣ったものの、ロゴをはじめとしたイラストやデザインに興味を持てただけのようなビジュアルでより多くの方の手に届けることができました。小説や物語という読み物の類は、『読み終えたら終了』とされているものです。しかし、それらが『持ち歩けるもの』に変わったことで、これまでにない新たな役割を与えられたのではないかと感じています。

課題：フリーペーパーのように、何らかの媒体を通じて発信をしていく場合、それらが継続できるか否かという点は非常に重要なポイントです。同様に、今年度の活動を継続する中でホームページの運用もスタートしましたが、定期的な発信の難しさを感じています。塾活動を終えたとき、幾分でも動ける仕組みを構築していくために、塾での研究活動と同様にコミュニティを形成していくことの大切さを肌で感じました。



【カード、豆本の制作】

目的：ワークショップをより楽しんでいただくためのツールとしてカードゲームを制作し、創作へのハードルをより下げる。また、子どもたちを中心に物としての興味を抱いていただき、手に取ることによって文芸を楽しむきっかけを提供すること。

成果：目的に沿った用途で十分に活用できたほか、制作過程における塾生の交流や市民活動における主体性を感じられる研究活動でした。成果物の作成や塾活動の中心は塾長ではなく、塾生全員にあるべきだと考えています。デザインなど属人性の高い作業はもちろんありますが、そんな中でも一人ひとりが役割を持ち進められました。

課題：ワークショップのツールが揃った一方で、塾生以外の方への普及活動を更に広げていけたら…という課題の残る結果となりました。今後の活動を行っていく中で、より多くの場所で活用できればと考えています。

●塾生の感想

(竹村 陽子)

昨年度から引き続き参加させていただきました。活動自体への参加はなかなか時間が取れずに難しい面もあったのですが、今年度から参加されている方とも昨年度から引き続きの方とも交流が出来る機会があり楽しませていただきました。

一番印象的なのは、現代ショートショートの手帳と言われている方から直接お話を受けて執筆をするという貴重な機会に参加できたことです。塾外でも、実は去年いました、と

いう方々に関係のないところで出会ったりしました。

塾に参加したおかげで自分の創作の幅が更に広がったと思います。私の中でくすぶっていた書きたい欲を高められて、さらに素敵な出会いをたくさんさせていただきました。作品もまた新しく執筆することができたので、継続参加して良かったです。1年間お世話になりました。

(尾崎 鈴)

対面、オンライン含めいろいろな方と関わることができ、お互いの作った作品を読みあう等、1人ではあまり体験のできないような経験をさせていただきました。とても良かったです。

(中村 列子)

物語のアプローチの仕方を学び、とても参考になりました。文章に関心のある方の多さに感動しています。自分自身の周りを改めて見直す機会を与えてもらい、有意義な時間を過ごしました。

(香川 明世)

子供を見ながらの参加は難しいかなと思いつつも興味があったので思い切って入塾しました。蓋を開けてみるとみなさん子連れに寛大で、オンラインなども活用しながら活動ができたのでできる範囲で楽しく学ぶことができました。ありがとうございました！

(平山 叶奈子)

昨年度から参加し、本が好きで、文章力の高い方たちと関わることができて刺激的でした。新たな居場所を見つけた感覚で居心地が

よかったです！

(山口 紗恵)

今年度初参加です。人生で一二を争うほど、多くの他者と密に関わった活動になりました。

書き手それぞれが、各々の視点でもって作品にアプローチしていくのがとても新鮮で、それを身近で見られたことが貴重で素晴らしい体験でした。

成果物もあることで、今後自分が作品を作っていくうえでの良い経験であり、成功体験であり、楽しい思い出です。ありがとうございました。

(田村 葵)

文章を書く力をつけられたらと思って入塾しました。入ってしばらくは、本当に自分が一本の作品を作り上げられるか不安で仕方がなかったのですが、対面やオンラインでのワークショップや勉強会を通してその不安は減っていき、物語を描くことが身近なものに感じました。またこれからも書いていきたいなと思いました！

(金原 久美子)

私は誰よりも早い段階でこの塾に出会いました。なぜなら塾長が、こんな活動したいと相談に来られたときに知ったから。

まだ塾として採用されてない時ですから、なんと言っても1番のりです。

塾長から、ショートショートの手法があってと言うお話を聞き、どうやってまちづくりにフィットするかなどなど、いろいろお話をさせていただきながら、私もやってみたい！と、思っていました。

見事に塾として採択。期待いっぱいです。

ートを切りました。

たまたま伝習所の事務局を卒業して、念願叶って塾生として参加させていただきました。

活動が始まり、対面での塾活動に初めて参加できた日。

想像もつかない発想がどんどん飛び交う、みなさんのあふれ出す創造力を目の当たりにして、なんにも面白いワードが思い浮かばない自分の感覚の貧相さに、がっくりと落ち込んだことを思い出します。

その後は、オンラインでの展開。

恥ずかしいけど、顔を隠しての参加を重ねて毎回、みなさんから飛んでくる刺激的な言葉を借りながら、少しでも、なにか形にしてみる作業を続けました。

オチがなくてもいいんですって、みなさんが優しく、ちょっとでも良いところを見つけでは、ほめてくださったり、ヒントをくださったり。

みんなに背中を押してもらいながら、まあいいんじゃないかと、与えられた時間のなかで、できたものを私なりの作品として作ることができました。

なかでも、ただポコペンパンという響きだけで始まったのに、ポコペンのパン屋として、長崎の話にできたのは、ショートショートでしか生まれなかったミラクルだと感じてます。自分が書いたただの文章なのに、文庫本の形になったり、冊子になったりすると、なんかちょっと勝手に素敵な作品思えてきたりして、創作するのがとても楽しくなります。

これからも、メンバーの皆さんと、長崎愛を散りばめながら、私なりのショートショートな物語作りを続けていきたいです。

2年間ありがとうございました。

長崎を舞台にショートショート塾

塾長	長野 大生				
1	平山 叶奈子	21	浅野 宇泰	41	
2	森 恭佑	22	香川 明世	42	
3	森 勇吉	23	吉岡 亜千花	43	
4	中岡 党予	24	片山 健太	44	
5	亀井 琴絵	25	山口 紗恵	45	
6	金原 久美子	26	高以良 鴻	46	
7	田村 桜子	27	前川 澄香	47	
8	竹村 陽子	28	中岡 紗蘭	48	
9	木村 加世子	29	和田 一菜	49	
10	三原 凜奈	30		50	
11	中村 留律子	31		51	
12	尾崎 鈴	32		52	
13	堀畑 潤羽	33		53	
14	古賀 昭子	34		54	
15	田村 葵	35		55	
16	小森 千尋	36		56	
17	中村 列子	37		57	
18	大淵 靖子	38		58	
19	上吉原 裕子	39		59	
20	峰 勇輝	40		事務局員	文化振興課 千葉 彩夏



フォローアップ塾研究成果報告

令和高島未来塾



塾長 飯島 静子

■ 塾長コメント ■

高島は、世界文化遺産としての歴史、住む人々によって培われた文化、すばらしい豊かな自然や景観を有する離島です。多くの人々とのふれあいの中で、本には書かれていない、住んでいた人だけが語れる貴重な高島炭坑時代の生活体験や文化があることを知りました。

今も残る高島の人々の生の記憶は、高島および長崎市民の“宝”です。私達は、それらを収集、これまで学んできた歴史の事実と重ね合わせて整理、記録し、次世代へ継承しようと活動しています。

■ 塾の目的 ■

塾の目的は、高島の歴史・文化・景観を、長崎の宝として活かし高島の活性化をめざして活動することです。令和4年度は、「高島炭坑・北溪井坑」を「学ぶ」「見る」を中心に、人々の「高島の思い出」を「カタリベ」として収集、記録し、高島の歴史の証言として未来へ語り継がれることを目指しました。

■ 塾の研究・活動内容 ■

1.「北溪井坑跡の地下遺構」講演会の開催

「北溪井坑跡の地下遺構」は、発掘調査によって何が分かり、何がわかったか。今後どう保存整備するのか等を知ることが目的に開催しました。講師には、平成16年から平成

28年までの第六次の北溪井坑跡発掘調査を学芸員として担当されました長崎市文化財課宮下雅史氏にお願いしました。

発掘調査の概要と結果および今後の整備計画について詳しくお話いただきました。

主な出土遺構は、「ボイラー施設跡」「石組遺構」「捲座推定地の遺構」でした。「ボイラー施設跡」の検出・確認は、近代西洋技術の蒸気機関導入の物証であり、さらに機械設備の土台とみられる石組遺構などの検出は、在来の技術・材料と西洋技術・材料の併用の物証であるとのことでした。多数の文献資料や発掘現場写真を使ってわかりやすく説明頂きました。参加者全員「大変良かった」とのアンケート結果でした。「知らない事ばかりだったが、初心者でもわかりやすかった」との感想もありました。

長崎市の継続した発掘調査及び30年整備計画の進展に期待すると共に「北溪井坑跡」について学び、活かし、伝える活動を進めていきたいと思います。



講演会風景 & 集合写真

2.「古地図・古写真片手に高島炭鉱・島めぐり」の開催

秋晴れの中、総勢17名の島めぐりを実施しました。徒歩とバスを利用し、塾生による古地図・古写真の説明で往時の高島炭鉱を偲びながら、今を見つめるコースを設定しました。

写真家・鶴沼享氏の協力を得て、閉山前の写真撮影時の二子竪坑、二子斜坑の様子を伺うことができました。かつて全自動中央制御

室があった二子竪坑跡は、草むらに囲まれ、金網の中で、その坑口を天空に開け雨ざらしのままでした。また二子斜坑跡は、かつての石組や煉瓦組があり、コンクリート擁壁の中に曲げられ鉄筋がみえるのみでした。足元のボタについて説明を受け、かつての炭鉱の痕跡を確認できました。

二子島の散策後、高島石炭資料館を見学し、そこで、”絆“の方々による展示物の説明を受けました。当時の生活の様子や展示物の夕顔丸、霧笛、高島炭鉱坑内構造等興味深くうかがいました。最後は、資料館の床の大型地図を見ながら、今日1日のコースを振り返り、島めぐりを締めくくりました。

参加者へのアンケートでは、「歴史」「高島の観光」、特に「グラバー別邸」に興味がある方が多く、また参加した若者の中に「はじめて石炭を見れて、触れて嬉しかった」との感想もありました。これからの高島紹介への新たな視点が見つけれられた島めぐりでした。



チラシ



ガイドマップ



晴天の中集合写真



二子竪坑前の鶴沼亨氏の説明風景

3.「あなたの高島の思い出を冊子に残しませんか？」プロジェクト

高島に住んでいる、住んだことがある、訪れたことがある方等に「あなたの高島の思い出を冊子にしませんか？」と広報し、原稿を

募集しました。お一人お一人の高島の想いを“生の声”“かたり”として収集し「タカシマ カタリベ」として小冊子に記録収録しました。インタビュー記録、寄稿文、手紙文、高島在住の方々の聞き取り文、そして塾生の活動報告です。聞き取りによるお話は、塾生による文章化の手伝いを行ないました。



高島地区高齢者
ふれあいサロン”絆”

■ 塾活動の成果 ■

長崎伝習所「令和高島未来塾」としての活動は最後になります。小冊子「タカシマ・スケッチブック」「タカシマ・シマメグリ」「タカシマ・カタリベ」三冊を令和高島未来塾の足跡として残すことができました。それは何より、展示会にご来場頂きました方、講演会、島めぐりにご参加頂きました方、そして何度もお話を聞かせて頂きました高島高齢者ふれあいサロン”絆”の皆様、高島地域センターの皆様との交流と支援に支えられていたからです。お互いの心の交流があって可能となったことと感謝申し上げます。小冊子は、長崎市内全図書館・図書室に閲覧できるよう配布予定です。目を通して頂き、さらなる交流の輪が広がり、ゆっくりと対流がおきることを願っています。

また今年度は1年通してZoomによるハイブリット型の定例会を開催することができました。ライブ配信で遠方の塾生との交流ができたことは、全国的視野に入れた活動への足掛かりとなる大きな成果の一つとなりました。

今後も、これまでの活動で発見できた高島および長崎市民の“宝”を「学ぶ」「見る」「協働」のキーワードで、さらに深め、高島の未来へ「語り継ぐ」活動を進めていきたいと思います。



つながり事業成果報告

2022 自分新化講座

広く市民の皆さんに対して、様々な分野においてわが国のトップクラスの方々と接する機会を設けることにより視野を広め、長崎の活性化に向けて行動するきっかけづくりとしようを開催しました。

令和4年度も、福地茂雄氏(アサヒビール(株)元会長、NHK元会長、新国立劇場顧問)にプロデュースをお願いし、135名の方に聴講いただきました。

日 時：令和4年8月25日(木)19:00～21:00

会 場：出島メッセ長崎 会議室 101

対 象：一般・学生(高校生・大学生)

講 師：福地 敏行氏

(日本アイ・ビー・エム(株)取締役副社長)

テーマ：「ダイバーシティ&インクルージョン～時は今！輝く未来に向けてステップを進める好機～」

講師プロフィール

大阪府出身。1985年3月、大阪大学工学部卒業。1985年4月日本アイ・ビー・エム(株)に入社。2008年7月執行役員アウトソーシング事業部長。2014年8月専務執行役員インダストリー事業本部長。2015年10月取締役専務執行役員。2020年1月取締役副社長に就任。

キャリアは営業畑一筋であるが、特に2008年の役員就任以降、同社の「女性」「LGBT+」「障がい者」などのコミュニティをサポートして当事者と活動するなどダイバーシティ&インクルージョン推進に積極的に取り組んでいる。



若者対象座談会

輝くUターン者×あなた×市長

AI時代を生き抜くためには！？～学校では聞けないホンネの進路指導～

「長崎には何もない」という若者。何かしたいんだけど、長崎ではねえ・・・と、イメージで動き出せない若者。外の世界を見てみたい！チャレンジしたいんだけど、どうしたらいいか。そんな、モヤモヤした気持ちを持っている若者が、この座談会に参加することで、刺激を受け、何かコトを起こすきっかけづくりにしようと開催いたしました。

日 時：令和 4 年 12 月 8 日(木) 18:30～20:30

会場：デジタルハリウッド STUDIO 出島

対 象：高校生～30 歳まで

登壇者：中村あきら氏 鳥巢智行氏 前田真里氏

進行役：田上富久 市長

～流れ～

登壇者自己紹介

パネルディスカッション

会場との意見交換





資 料 編

塾卒業者数の変遷

〔ハイテク塾・長崎伝習所〕

昭和61年度	塾長	卒業生数
海洋開発塾	黒瀬 正行	23名
流通塾	宮原 泰治郎	24名
バイオ塾	鴨川 秀俊	31名
工業システム開発塾	高岡 則彦	22名
メカトロニクス塾	平田 泰郎	21名
海洋システム塾	利光 一紀	23名
都市デザイン塾	岡林 隆敏	26名
観光開発塾	岩永 明士	21名
建築塾	鉄川 進	20名
基礎講座塾	伝習所事務局	33名
総 数	10塾	244名

昭和62年度	塾長	卒業生数
海洋開発塾	高橋 和雄	17名
AI塾	谷口 良輔	15名
マイコン制御塾	小笹 裕	12名
建築塾	池田 賢一	18名
ニュービジネス研究塾	久保 一雄	27名
都市デザイン塾	浜永 孝雄	32名
イベント研究塾	田上 俊一	25名
来庵交流塾	ブライアン・パークガフニ	27名
'87紅塾	竹中 晴美	23名
長崎食文化塾	本田 時夫	21名
総 数	10塾	217名

昭和63年度	塾長	卒業生数
ニュービジネス研究塾	下山 重次	28名
長崎グランドデザイン塾	黒瀬 正行	17名
ニューメディア研究塾	木室 和孝	14名
長崎都市探検塾	吉岡 宣孝	23名
シティーリニューアル塾	大草 一俊	22名
来庵交流塾	林 敏幸	20名
'88紅塾	竹中 晴美	24名
長崎CM塾	中村 聡	14名
塾「花集」	北郷 雅子	15名
伝習所おまかせ塾	伝習所事務局	一名
総 数	10塾	177名

平成元年度	塾長	卒業生数
カード研究塾	山下 国広	22名
経営活性塾	前田 慎一郎	20名
造船塾	坂本 伸慈	17名
都市演出研究塾	大草 一俊	46名
長崎工芸塾	竹田 克人	19名
風力発電研究塾	平井 隆市	25名
“まちづくりと商店街”塾	佐藤 秀人	27名
総 数	7塾	176名

平成2年度	塾長	卒業生数
風力発電研究塾	平井 隆市	26名
長崎・サウンドデザイン塾	吉岡 宣孝	19名
都市夢塾	林 一馬	46名
長崎工芸塾	浜脇 昌盛	17名
長崎観光・物産塾	下山 重次	21名
港元気塾	平山 敏	28名
三重トピア塾	田川 茂	16名
総 数	7塾	173名

〔長崎伝習所〕

平成3年度	塾長	卒業生数
長崎・サウンドデザイン塾	吉岡 宣孝	23名
商店GUYSクリエイティブ・ネットワーク塾	山下 国広	20名
こどもたちの夢広場塾	猪山 勝利	32名
都市夢塾Ⅱ	渡部 雅弘	56名
来庵交流塾	岡部 道夫	25名
リサイクル文化研究塾	糸山 景大	45名
稲佐山元気塾	松原 一成	16名
総 数	7塾	217名

平成4年度	塾長	卒業生数
リサイクル文化研究塾	糸山 景大	37名
サウンドデザイン塾	吉岡 宣孝	18名
こどもたちの夢広場塾	猪山 勝利	46名
長崎都市夢塾	上野 皓士	46名
国際交流塾	牛嶋 洋一郎	82名
居留地未来塾	西 武宏	47名
港再生塾	浦川 貴隆	29名
総 数	7塾	305名

平成5年度	塾長	卒業生数
長崎都市夢塾	宮原 和明	53名
リサイクル文化研究塾	糸山 景大	38名
居留地未来塾	黒崎 邦博	41名
国際交流塾	牛嶋 洋一郎	100名
エコ・デザイン研究塾	渡部 雅弘	37名
遊びデザイン塾	藍葉 忠之	18名
文化・地域活性化塾	猪山 勝利	25名
ふれあい福祉21塾	牛津 信忠	35名
総 数	8塾	347名

平成6年度	塾長	卒業生数
国際交流塾	牛嶋 洋一郎	110名
おんな達の素朴な？塾	磯田 朋子	36名
NG発見塾	有馬 一郎	26名
よか・余暇・環境デザイン塾	前田 卓郎	19名
長崎表現塾	横田 嗣	18名
いのち・くらし・共育塾	山本 いま子	31名
都夢創野塾	藍葉 忠之	15名
文化ニューウェイブ塾	猪山 勝利	23名
エコ・デザイン塾	渡部 雅弘	27名
リサイクル文化研究塾	糸山 景大	33名
居留地未来塾	宮本 博文	41名
都市夢塾	野田 茂	32名
総 数	12塾	411名

平成7年度	塾長	卒業生数
都市夢塾	阿野 史子	40名
エコ・デザイン研究塾	渡部 雅弘	22名
国際交流塾	牛嶋 洋一郎	166名
出島ルネッサンス塾	松原 一成	17名
ソフトエネルギー研究塾	平井 隆市	27名
フィールド自遊塾	前田 卓郎	28名
NG発見塾	有馬 一郎	25名
上海塾	藍葉 忠之	28名
おんな達の素朴な？塾	二宮 節子	32名
平成の海援隊塾	柴田 恵司	30名
都夢創野塾	浜田 勇	34名
いのち・くらし・共育塾	山本 いま子	22名
リサイクル文化研究塾	糸山 景大	21名
総 数	13塾	492名

平成8年度	塾長	卒業生数
都市夢塾	山口 美智子	39名
リサイクル文化研究塾	糸山 景大	23名
国際交流塾	牛嶋 洋一郎	263名
エコ・デザイン研究塾	杉山 和一	22名
いのち・くらし・共育塾	山本 いま子	41名
フィールド自遊塾	前田 卓郎	25名
おんな達の素朴な？塾	森 郁子	40名
都夢創野塾	柴田 貞志	15名
出島ルネッサンス塾	松原 一成	24名
平成の海援隊塾	早田 猛	29名
21世紀長崎産品塾	徳勝 盛敏	19名
ドリーム&エンジョイライブラリー塾	川口 綾子	58名
総 数	12塾	598名

平成9年度	塾長	卒業生数
都市夢塾	中山 千賀子	35名
リサイクル文化研究塾	糸山 景大	32名
エコ・デザイン研究塾	杉山 和一	22名
国際交流塾	牛嶋 洋一郎	290名
出島ルネッサンス塾	松原 一成	22名
ドリーム&エンジョイライブラリー塾	川口 綾子	64名
NAGASAKIキラメキ☆シネマ塾	溝口 昌喜	18名
なんでんかんでん都市(まち)のデジタル探検隊塾	小久保 徳子	55名
総 数	8塾	538名

平成10年度	塾長	卒業生数
坂のまちなんでんかんでん研究塾	栗原 正紀	60名
平成の紅塾	竹中 晴美	16名
コーポラティブ住まい塾	塩田 真由美	21名
NAGASAKIキラメキ☆シネマ塾	溝口 昌喜	18名
ネットワークコミュニティ「都市のデジタル探検隊塾」	小久保 徳子	38名
夢いっぱい！としょかん塾	尾崎 寿美	34名
出島ルネッサンス塾	松原 一成	19名
国際交流塾	牛嶋 洋一郎	295名
総 数	8塾	501名

平成11年度	塾長	卒業生数
ごみとくらし研究塾	山本 幸代	46名
長崎くんち塾	安達 征治	87名
記憶の中の長崎案内塾	太田 恭子	29名
坂のまちなんでんかんでん研究塾	栗原 正紀	56名
NAGASAKIキラメキ☆シネマ塾	溝口 昌喜	17名
ネットワークコミュニティ「インターネット探検塾」	小久保 徳子	52名
夢いっぱい！としょかん塾	尾崎 寿美	48名
出島ルネッサンス塾	松原 一成	18名
総 数	8塾	353名

平成12年度		塾長	卒業生数
長崎ぶらぶら踊り塾	「行」	宗 保孝	78名
バグパイプ塾	「行」	廣高 信彦	26名
ヤンコ踊り塾	「行」	陳 東華	53名
歩いて楽しめ長崎まちづくり塾	「市」	矢川 正男	29名
エコシティ研究塾	「市」	宮原 和明	33名
ごみとくらし研究塾	「市」	山本 幸代	41名
記憶の中の長崎案内塾	「市」	藤城 薫	22名
総 数		7塾	282名

※平成12年度から従来の「市民提案型」の塾に、「行政提案型」の塾を加え、市民と行政が協働による、魅力あるまちづくり事業を展開している。
「市民提案型」を「市」、「行政提案型」を「行」と表記している。

平成13年度		塾長	卒業生数
観光長崎バリアフリー創造塾	「市」	後藤 恵之輔	26名
わが町の達人・名人さがし塾	「市」	入枝 一男	21名
エコシティ研究塾	「市」	宮原 和明	33名
歩いて楽しめ長崎まちづくり塾	「市」	矢川 正男	32名
出島事始め塾	「行」	宮川 雅一	19名
にいまるまるいち 2001女性塾	「行」	脇山 順子	18名
長崎源木発見塾 ^{げんき}	「行」	赤瀬 憲市	32名
くらしと環境研究塾	「行」	木村 一生	53名
長崎ぶらぶら踊り塾	「行」	宗 保孝	116名
ヤンコ踊り塾	「行」	陳 東華	80名
バグパイプ塾	「行」	廣高 信彦	20名
総 数		11塾	450名

平成14年度		塾長	卒業生数
2002長崎サウンドデザイン塾	「市」	吉岡 宣孝	14名
命とからだ探検隊塾	「市」	安日 泰子	61名
エコな街づくり研究塾	「市」	李 桓	35名
観光長崎バリアフリー創造塾	「市」	後藤 恵之輔	28名
わが町の達人・名人さがし塾	「市」	入枝 一男	25名
「長崎刺繍」再発見塾	「行」	嘉勢 路子	19名
長崎の染塾	「行」	砂崎 素子	28名
長崎やけんステンドグラス塾	「行」	橋口 都	17名
河川環境研究塾	「行」	富工 妙子	45名
ごみ夢中塾	「行」	矢野 博巳	32名
出島事始め塾	「行」	宮川 雅一	33名
にいまるまるいち 2001女性塾	「行」	脇山 順子	15名
長崎源木 ^{げんき} 発見塾	「行」	赤瀬 憲市	45名
長崎ぶらぶら踊り塾	「行」	宗 保孝	77名
ヤンコ踊り塾	「行」	陳 東華	84名
バグパイプ塾	「行」	廣高 信彦	28名
総 数		16塾	586名

平成15年度		塾長	卒業生数
活き活き園芸長崎塾	「市」	井石 八千代	44名
No！ドメスティック・バイオレンス塾	「市」	悦 晴美	32名
長崎まちづくり事業化研究塾	「市」	増倉 康久	25名
長崎ビジネス活性化塾	「市」	大崎 孝徳	34名
環境ネットワークながさき塾	「市」	宮原 和明	41名
長崎銀細工研究塾	「行」	酒井 美枝	20名
長崎陶芸復興塾	「行」	藤原 清一	33名
「長崎刺繍」再発見塾	「行」	嘉勢 路子	27名
長崎の染塾	「行」	平田 素子	33名
長崎やけんステンドグラス塾	「行」	小笹 悦二	16名
新・竹取物語塾	「行」	森 昇	26名
生ごみシェイパーズ塾(生ごみ減らし隊)	「行」	山口 八重子	22名
河川環境研究塾	「行」	富工 妙子	45名
出島事始め塾	「行」	宮川 雅一	31名
総 数		14塾	429名

平成16年度		塾長	卒業生数
長崎チェス塾	「市」	牛嶋 洋一郎	31名
「いつも青春」塾	「市」	田口 育子	14名
長崎の歴史再発見塾	「市」	小嶺 昭典	38名
No!ドメスティック・バイオレンス塾	「市」	悦 晴美	28名
長崎まちづくり事業化研究塾	「市」	矢川 正男	30名
環境ネットワークながさき塾	「市」	宮原 和明	45名
長崎の食 探検塾	「行」	穴戸 直嗣	19名
生きもの再生塾	「行」	引地 秀司	44名
新・竹取物語塾(平成17年度から長崎節木塾に変更)	「行」	森 昇	28名
生ごみシェイパーズ塾(生ごみ減らし隊)	「行」	山口 八重子	63名
総 数		10塾	340名

平成17年度		塾長	卒業生数
長崎の産業文化今昔物語塾	「市」	余語 保博	25名
長崎弁研究塾	「市」	田川 文夫	41名
メディエーション(対話術)研究塾	「市」	梅枝 眞一郎	22名
長崎チェス塾	「市」	牛嶋 洋一郎	25名
長崎の歴史再発見塾	「市」	小嶺 昭典	37名
オブジェ塾	「行」	川西 庄次	17名
長崎の食 探検塾	「行」	穴戸 直嗣	31名
生きもの再生塾	「行」	引地 秀司	36名
生ごみシェイパーズ塾(生ごみ減らし隊)	「行」	山口 八重子	73名
総 数		9塾	307名

平成18年度		塾長	卒業生数
ちよいわる団塊世代の面白発見塾	「市」	新田 照夫	17名
長崎 10月の文化研究塾	「市」	山崎 譲	16名
舞台裏おじゃま塾	「市」	枅田 尚子	13名
長崎の産業文化今昔物語塾	「市」	余語 保博	23名
長崎弁研究塾	「市」	田川 文夫	42名
メディエーション研究塾(対話による問題解決術)	「市」	梅枝 眞一郎	33名
市民オブジェ塾	「行」	川西 庄次	17名
パートナーシップ塾	「行」	西岡 由香	13名
長崎出島楽坊塾	「行」	林 弘美	43名
総 数		9塾	217名

平成19年度		塾長	卒業生数
長崎うんすんかるた塾	「市」	大場 勝彦	31名
新長崎市の史跡探訪塾	「市」	田端 光男	54名
長崎ステークホルダー会議塾	「市」	杉山 和一	41名
CM伝塾	「市」	吉光 正絵	25名
ながさき・ぶらんど創新(イノベーション)塾	「市」	谷口 竜一	42名
残しておきたい長崎ポートレート塾	「市」	矢川 正男	26名
長崎 2月の文化研究塾	「市」	山崎 譲	12名
舞台裏おじゃま塾	「市」	栢田 尚子	12名
メディエーション研究塾～紛争解決から学ぶ快適コミュニケーション術～	「市」	梅枝 眞一郎	25名
市民オブジェ塾	「行」	川西 庄次	16名
パートナーシップ塾	「行」	西岡 由香	17名
長崎出島楽坊塾	「行」	西崎 寛弘	46名
総 数		12塾	347名

平成20年度		塾長	卒業生数
発見！実現！体験学習塾	「市」	吉田 伸吾	46名
おはなし音楽塾～親子で楽しむ音楽ものがたり～	「市」	池田 祐希	18名
「エコ名人を探せ！」塾	「市」	佐藤 恵	23名
長崎うんすんかるた塾	「市」	大場 勝彦	38名
新長崎市の史跡探訪塾	「市」	田端 光男	56名
長崎ESTステークホルダー会議塾	「市」	杉山 和一	33名
ながさき・ぶらんど物語(イノベーション)塾	「市」	谷口 竜一	24名
CM伝塾	「市」	吉光 正絵	32名
総 数		8塾	270名

平成21年度		塾長	卒業生数
川さるく森・川・里・海 塾	「市」	兵働 馨	36名
長崎洋館音楽舞踏塾	「市」	榎山 智子	24名
発見！ながさき遺産塾	「市」	川瀬 智子	18名
発見！実現！体験学習塾	「市」	吉田 伸吾	53名
「エコ名人を探せ！」塾	「市」	佐藤 恵	26名
「龍馬伝と幕末人物」塾	「行」	三丸 正紀	59名
在京長崎応援団塾～長崎を外から見る～	「行」	深野 浩平	30名
総 数		7塾	246名

平成22年度		塾長	卒業生数
「ながさきポルトガル」知る知る塾	「市」	山口 克己	39名
長崎ビューポイント探訪塾	「市」	村田 明久	29名
川さるく 森川里海塾	「市」	兵働 馨	21名
長崎洋館音楽舞踏塾	「市」	槇山 智子	26名
発見！ながさき遺産塾	「市」	川瀬 智子	27名
「龍馬伝と幕末人物」塾	「行」	三丸 正紀	54名
在京長崎うまかもん塾	「行」	片山 六郎	49名
総 数		7塾	245名

平成23年度		塾長	卒業生数
ナガサキポルトガルシルシル塾	「市」	山口 克己	27名
長崎ビューポイント探訪塾	「市」	村田 明久	21名
坂のまち長崎なのに自転車塾	「市」	村里 静則	60名
孫文・梅屋庄吉と明治大正長崎事情塾	「市」	村崎 春樹	41名
長崎の町ねこ調査隊塾	「市」	中島 由美子	30名
在京長崎うまかもん塾	「行」	片山 六郎	25名
総 数		6塾	204名

平成24年度		塾長	卒業生数
長崎の町ねこ調査隊塾	「市」	中島 由美子	31名
孫文・梅屋庄吉と明治大正長崎事情塾	「市」	村崎 春樹	33名
ながさきで物語をつくろう塾	「市」	重野 裕美	15名
東京出島塾	「行」	大瀬良 亮	29名
在京長崎・感・考・塾	「行」	田尾 正行	19名
総 数		5塾	127名

平成25年度		塾長	卒業生数
ながさきで物語をつくろう塾	「市」	重野 裕美	10名
長崎 町おもい塾	「市」	中川 香菜	16名
キリスト教関連遺産調査塾	「市」	城田 征義	38名
東京出島塾	「行」	大瀬良 亮	31名
在京長崎・感・考・塾	「行」	田尾 正行	21名
総 数		5塾	116名

平成26年度		塾長	卒業生数
キリスト教関連遺産調査塾	「市」	日宇 孝良	34名
コントラクトブリッジ塾	「市」	牛嶋 洋一郎	36名
東京で長崎ーッ！と叫ぶ塾	「市」	黒沢 永紀	33名
総 数		3塾	103名

平成27年度		塾長	卒業生数
コントラクトブリッジ塾	「市」	牛嶋 洋一郎	48名
アートマニアながさき塾	「市」	内藤 修子	42名
長崎ビワ感動塾	「市」	井上 智子	25名
高島グラバー別邸調査・研究塾	「市」	浅尾 賢次	14名
わが町公園de元気塾	「市」	吉村 正春	17名
東京で長崎ーッ！と叫ぶ塾	「市」	黒沢 永紀	44名
長崎検定塾～もっと長崎ば知ろう～	「市」	小岩 寿樹	31名
総 数		7塾	221名

平成28年度		塾長	卒業生数
アートマニアながさき塾	「市」	内藤 修子	45名
長崎びわ感動塾	「市」	井上 智子	25名
高島グラバー別邸調査・研究塾	「市」	浅尾 賢次	13名
わが町公園de元気塾	「市」	吉村 正春	16名
野母崎夢塾	「市」	三浦 豪介	21名
長崎こども社中塾～空き家deこどもの城づくり～	「市」	大西 博子	10名
長崎検定塾～もっと長崎ば知ろう～	「市」	小岩 寿樹	35名
総 数		7塾	165名

平成29年度		塾長	卒業生数
野母崎夢塾	「市」	三浦 豪介	16名
長崎こども社中塾～空き家deこどもの城づくり～	「市」	大西 博子	13名
アースダイバー琴海塾	「市」	鈴木 飛鳥	15名
和華蘭(わからん)研究塾～長崎よかもん再発見～	「市」	高山 美枝子	83名
総 数		4塾	127名

平成30年度		塾長	卒業生数
ながさきドローン塾	「市」	平塚 健一郎	25名
街道再発見塾	「市」	岩永 忠康	23名
ネットワーク型高島地域創造塾	「市」	小村 秀蔵	15名
和華蘭研究塾	「市」	高山 美枝子	84名
長崎・野母半島パワースポット発信塾	「市」	中村 奈美	30名
総 数		5塾	177名

令和元年度		塾長	卒業生数
ながさき こと(言)・おと(音)塾	「市」	西村 公美子	13名
ながさき未来塾	「市」	野口 美砂子	51名
のもぎき自然塾	「市」	山本 春菜	16名
ながさきドローン塾	「市」	平塚 健一郎	42名
長崎・野母半島パワースポット発信塾	「市」	中村 奈美	30名
総 数		5塾	152名

令和2年度		塾長	卒業生数
令和高島未来塾	「市」	木下 美佐子	6名
長崎トラフグ応援隊塾	「市」	多良 敏男	10名
のもぎき自然塾	「市」	山本 春菜	11名
ながさき未来塾	「市」	野口 美砂子	57名
長崎・野母半島パワースポット発信塾	「市」	中村 奈美	32名
総 数		5塾	116名

令和3年度		塾長	卒業生数
知る！見る！食べる！！滑石ふるさと歴史塾	「市」	田川 善史	12名
長崎 Baby・Kids LOVERS塾	「市」	碓 ちひろ	34名
長崎を舞台にショートショート塾	「市」	長野 大生	25名
のもぎき自然塾	「市」	山本 春菜	12名
ながさき未来塾	「市」	野口 美砂子	39名
総 数		5塾	122名

※長崎トラフグ応援隊塾は、諸事情により途中解散

令和4年度		塾長	卒業生数
長崎スコットランド交流塾	「市」	高比良 則安	20名
地域芸術を愛でる塾	「市」	青柳智子	8名
Barの楽しみ方塾	「市」	川道 寿	16名
たびふたい・のりもの塾	「市」	菊池 将成	4名
長崎 Baby・Kids LOVERS塾	「市」	碇 ちひろ	27名
長崎を舞台にショートショート塾	「市」	長野 大生	30名
総 数		6塾	105名
卒業塾・卒業者数総計		300塾	10,203名

フォローアップ塾の概要

目 的：市民のまちづくりに関する研究、実践活動の振興を図り、もって長崎伝習所事業の目的である市民と行政のネットワークの形成に寄与するため、まちづくり市民団体に対し、長崎伝習所フォローアップ補助金(以下「補助金」という。)を交付する

概 要：長崎伝習所「塾」事業において過去に採択されたテーマについて研究、実践活動を行うことを規約等に定めた団体で、かつ次の各号の全部に該当する団体をいう。

- (1)その構成員が 10 名以上であるもの
- (2)年間を通して定期的な活動をする見込みのあるもの
- (3)その活動が公益的かつ人材育成に寄与するもの

沿 革：平成 6 年度に制度を創設「長崎伝習所まちづくり市民団体活動費補助金」、平成 20 年度に補助率などを改定し、名称も「長崎伝習所フォローアップ補助金」とした。

名 称	長崎伝習所フォローアップ補助金
補 助 金 額	1 団体 1 回目 20 万円を限度
	1 団体 2 回目 10 万円を限度
補助 制限	補助対象経費から当該事業に係る収入を差し引いたものの 4/5 以内
	1 団体 2 回限り

【 交 付 実 績 】

年 度	塾 名
H8	居 留 地 未 来 塾
H8	上 海 塾
H8	N G 倶 楽 部
H8	ソ フ ト エ ネ ル ギ ー 研 究 セ ン タ ー
H9	N G 倶 楽 部
H9	ソ フ ト エ ネ ル ギ ー 研 究 セ ン タ ー
H9	平 成 の 海 援 隊 塾
H9	都 夢 創 野 塾
H10	平 成 の 海 援 隊 塾
H10	リ サ イ ク ル 文 化 研 究 塾
H11	国 際 交 流 塾
H12	国 際 交 流 塾
H12	長 崎 く ん ち 塾
H12	NAGASAKI キラメキ☆シネマ塾
H12	夢 い っ ぱ い ！ 図 書 館 塾
H12	出 島 ル ネ ッ サ ン ス 塾
H13	長 崎 く ん ち 塾
H13	夢 い っ ぱ い ！ 図 書 館 塾
H13	出 島 ル ネ ッ サ ン ス 塾
H14	ご み と く ら し 研 究 塾
H14	く ら し と 環 境 研 究 塾
H14	歩 いて 楽 し め ま ち づ く り 塾
H15	ご み と く ら し 研 究 塾
H15	く ら し と 環 境 研 究 塾
H15	観 光 長 崎 ハ リ ア フ リ - 創 造 塾
H15	わ が 町 の 達 人 ・ 名 人 探 し 塾
H15	長 崎 ぶ ら ぶ ら 踊 り 塾
H15	ヤ ン コ 踊 り 塾
H15	バ グ パ イ プ 塾
H16	観 光 長 崎 ハ リ ア フ リ - 創 造 塾
H16	わ が 町 の 達 人 ・ 名 人 探 し 塾
H16	ヤ ン コ 踊 り 塾

H16	河川環境研究塾
H16	出島事始め塾
H17	河川環境研究塾
H17	出島事始め塾
H17	No!トメスティク・ハイオレンス塾
H17	長崎まちづくり事業家研究塾
H17	環境ながさきネットワーク塾
H17	長崎節木塾
H18	No!トメスティク・ハイオレンス塾
H18	長崎まちづくり事業家研究塾
H18	環境ながさきネットワーク塾
H18	長崎節木塾
H18	長崎チェス塾
H18	長崎の歴史再発見塾
H18	長崎の食 探検塾
H18	生きもの再生塾
H18	生ごみシェイパーズ塾
H19	長崎チェス塾
H19	長崎の食 探検塾
H19	生ごみシェイパーズ塾
H19	ちょいわる団塊世代の面白発見塾
H19	長崎弁研究塾
H20	残しておきたい長崎ホートレート塾
H20	舞台裏おじゃま塾
H20	メディエーション研究塾
H21	残しておきたい長崎ホートレート塾
H21	長崎うんすんかるた塾
H21	長崎ESTステークホルダー会議塾
H21	長崎イノベーション塾
H21	CM伝塾
H21	おはなし音楽塾
H22	長崎ESTステークホルダー会議塾
H22	長崎イノベーション塾
H22	おはなし音楽塾
H22	「エコ名人を探せ!」塾

H23	川さるく森川里海塾
H23	長崎洋館音楽舞踏塾
H23	「エコ名人を探せ!」塾
H24	ナガサキポルトガルシルシル塾
H24	長崎ビューポイント探訪塾
H25	長崎の町ねこ調査隊塾
H29	わが町公園 de 元気塾
H30	わが町公園 de 元気塾
R3	令和高島未来塾
R4	令和高島未来塾



若者チャレンジ塾の概要

目的：若者の長崎伝習所（市民活動）への参画を促すとともに、まちづくりの担い手を育成するため、若者の柔軟で斬新なアイデアによる地域の活性化や魅力的なまちづくりに寄与する特定のテーマを定め、若者が新たに調査・研究・実践活動を行う団体に対し、長崎伝習所若者チャレンジ塾補助金(以下「補助金」という。)を交付する

対象：若者（15歳～29歳）を中心として構成された、次の団体。

- (1) 若者3名以上で構成する団体であること
- (2) 団体の構成員の過半数が若者であること
- (3) 助成後も、活動を継続する予定であること
- (4) 構成員は市内在住・在勤・在学のいずれかであること
- (5) 原則、当該補助金の他の申込団体と構成員が重複していないこと

背景：令和元年度に開催した、長崎伝習所35周年検討会議の中で「若者の参加が少ない。」「伝習所は、ゼロから始めるには少しハードルが高い。」という意見が出たことから、新たなチャレンジに躊躇している若者が一歩踏みだすきっかけとして参加しやすくなるように、伝習所「塾」の規模を小さくし、多様なアイデアを形にできるよう、令和3年度から、活動期間や活動内容の自由度の高い当該補助金制度を設けた。

名称	長崎伝習所 若者チャレンジ塾補助金
補助金額	1団体5万円を上限 10/10 ただし、備品費については1/2（補助額2万円を上限）

【交付実績】

年度	団体名
R3	ながさき若者会議「GOKOU」チーム
R3	ことはじめ
R3	長崎大学寺子屋（コロナにより中止）

若者のやってみたいを応援します！

令和4年度 長崎伝習所 ★★

若者チャレンジ塾補助金

人材育成とネットワークづくりを行い、長崎の活性化を目指す長崎伝習所では、「このまちをもっと良くしたい！」「長崎のために何かやりたい！」という想いとアイデアをもっている若者の柔軟で斬新なアイデアによる地域の活性化や、魅力的なまちづくりに寄与する事業に対し補助金を交付します。

★ 対象事業 長崎のまちづくりにつながる特定のテーマを定め、若者があらたに調査・研究・実践活動を行うもの。 ★ 対象団体 若者（15歳～29歳）を中心として構成された団体	★ 補助額 上限5万円 ★ 対象経費 経費費・旅費・通信費・仮設費・使用料・備品費等 ★ 補助率 10/10 ただし、備品費については1/2（ただし、上限2万円）
---	--

★ 応募方法

申請書一式を伝習所事務局へ直接提出。

★ 募集期間

令和4年12月16日（金）17時

※募集については随時行いますので、上欄に達した場合は早めに締め切る場合があります。

＼募集要項はこちら／



長崎伝習所

HP

長崎伝習所（事務局：長崎市の民活動推進室）
〒850-0022 長崎市高井2-1-1 市民活動センター内
TEL: 095-829-1125 Mail: denstusho@city.nagasaki.jp



長 崎 伝 習 所 要 綱

（目的）

第1条 この要綱は、長崎伝習所（以下「伝習所」という。）を設け、市民と行政の有機的連携を強化することにより、人材の育成と政策を生み出す活動を行い、もって長崎の再生と創造に寄与することを目的とする。

（事業）

第2条 伝習所の事業は、おおむね次のとおりとする。

- (1) 長崎伝習所「塾」に関すること。
- (2) その他伝習所の目的を達成するために必要と認められる事業

（組織）

第3条 伝習所は、総長及び前条に規定する伝習所の事業を実施する者（以下「実施者」という。）で組織する。

- 2 総長は、長崎市長をもって充てる。
- 3 実施者は、総長が指名する者をもって充てる。

（総長）

第4条 総長は、伝習所の事業を総理し、伝習所を代表する。

- 2 総長に事故があるときは、あらかじめ、その指名する実施者がその職務を代理する。

（運営委員会）

第5条 伝習所に助言機関として運営委員会を置き、その組織、会議等については、別に定める。

- 2 運営委員は、総長が指名する者をもって充てる。
- 3 運営委員会は、伝習所の事業について助言することができる。

（資金）

第6条 伝習所の資金は、長崎市からの補助金、寄付金及びその他のものをもって充てる。

- 2 資金は、安全かつ確実な方法により管理するとともに、適正な執行に務めなければならない。

（事業年度）

第7条 伝習所の事業年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(決算)

第8条 伝習所は、毎事業年度の決算を翌年度の5月31日までに完結しなければならない。

(事務局)

第9条 伝習所の事務局を市民生活部市民協働推進室内に置く。

(委任)

第10条 この要綱に定めるものを除くほか、必要な事項は別に定める。

附 則

この要綱は、平成3年5月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成3年8月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成10年4月1日から施行する。

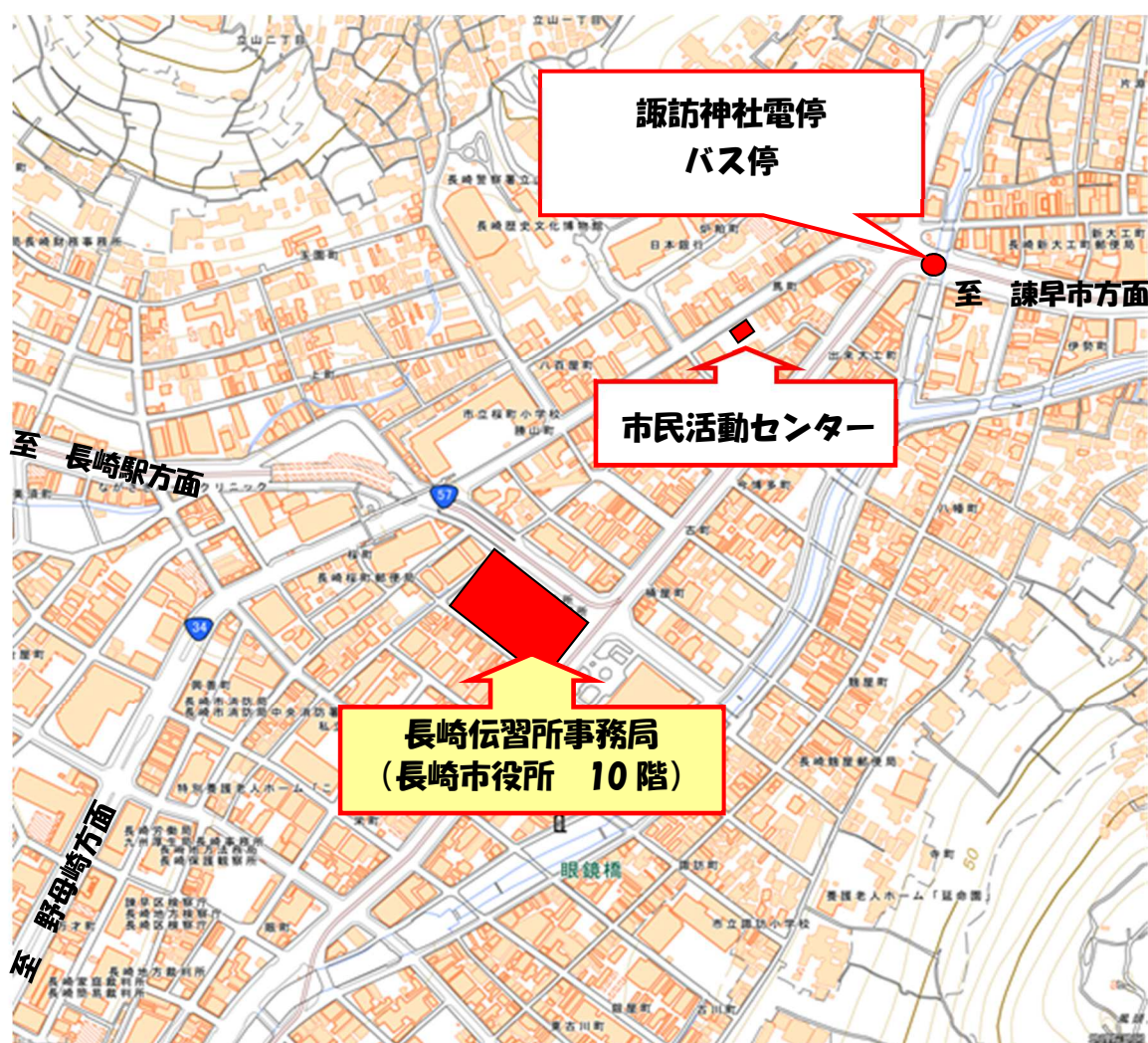
附 則

この要綱は、平成20年4月1日から施行する。

附 則（令和元年8月1日告示第487号）

この要綱は、告示の日から施行する。

長崎伝習所事務局 及び 市民活動センター 位置図



地図出典：地理院地図（電子国土 Web 標準地図）

市役所へのアクセス方法

- 【バス】「市民会館」バス停下車すぐ／「市役所前」（桜町庁舎）バス停下車 徒歩 2 分
- 【路面電車】「市役所」電停下車すぐ
- 【JR】「長崎駅」から徒歩約 20 分
- 【駐車場】庁舎地下に有料駐車場があります。

市民活動センターへのアクセス方法

- 【バス】「市役所上」バス停から徒歩 5 分
 - 【路面電車】「市役所」電停から徒歩 5 分、「諏訪神社」電停から徒歩 3 分
 - 【JR】「長崎駅」から徒歩約 20 分
 - 【駐車場】身体障害者用及び荷捌き用のみとなっております。
- お車でお越しの場合は近くの有料駐車場をご利用ください。

「長崎伝習所」令和4年度研究成果報告書

発行：令和5年5月

編集：〒850-8685

長崎市魚の町4-1（10階）

長崎伝習所事務局（長崎市市民生活部市民協働推進室内）

TEL 095-829-1125 FAX 095-829-1233

E-mail denshusho@city.nagasaki.lg.jp

ホームページ <https://denshusho.jp/>

